

「葵歴史のまちづくりグランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

質問1 静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。
 質問2 目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。
 質問3 このグランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思うか、みなさまのアイデアがあればお書きください。
 質問4 その他（自由記載） 【ご意見のタイトル】

【いただいたご意見】					
質問1		質問2		質問3	質問4
40	①そう思う 駿府城などに関係するイベントやその場についての学習のために小学生のころから触れ合う機会がとて多かったのとにも暮らす誇りに共感できた	③どちらとも言えない			
41	①そう思う	①そう思う			
42	②ややそう思う 歴史を感じられるように景観が守られていると思うから	②ややそう思う	静岡市のファンが増え来訪者が増えたらいいと思う		
43	②ややそう思う すべて新しくするのではなく共存は大事だと思う	②ややそう思う	まちの更新は大切だと思う		
44	①そう思う 世界中の人が静岡に魅力を感じてくれたら嬉しいから	①そう思う	静岡県民も静岡に対してもっと知って魅力を感じられたいと思う	ストリートピアノを置いてほしい	
45	①そう思う 静岡都心は歩いて回れる場所にさまざまな施設がある大変便利な所だと思っている。さらに歴史文化を発信し、より楽しく暮らせる場所になるのはとても嬉しいことだ	①そう思う	県民だけでなく県外の人にも魅力を感じてもらいたいのでこの方針には賛成である	店が少なく人足も少なくなっている場所を活用したイベント等も考えてほしい	
46	①そう思う 駿府の歴史を残しつつ活気あふれる静岡へなっしてほしいと思うから	①そう思う	静岡をより良い街にすることで地元静岡に帰ってきたいと思える若者が増えてほしいから	流行りのお店を増やすだけでなく多くの世代に愛される店を北街道にふやしてほしい	
47	①そう思う 駿府城の歴史をもっと感じられる場所となっしてほしいから	①そう思う	静岡を活気あふれる街にして若者をふやしてほしいから	若者をもっと興味も持つようなお店をふやしてほしい	
48	②ややそう思う 駿府城や静岡市街地がメディアなどの影響で注目されるようになったのと静岡県観光地が西と東で分散されていることも多いため静岡市にも泊りて楽しめる都市になってもらいたいと思います	②ややそう思う	静岡の地元企業などにもたくさんスポットが当たる場所・空間作りはいいと思います	静岡市の大型百貨店、ファッションビルなどが隣接して歩ける距離同士にあるのがとても好きなところなので空き店舗やテナントなども有効活用していただければと思います。	
49	①そう思う 歴史を大切にしつつ、みんなが住みやすい場所、遊べる場所になったらいいと思うから	①そう思う	市民、事業者、行政ウィンウィンの関係でいいと思う	駅周辺に来るにも車で来る人が多いので公共交通機関をもっと使ってもらえるように工夫する。それがパークインを増やす。来年の大河ドラマ、もっと静岡をアピール、撮影してほしい	渋谷の宮下パークのようなものがほしい。スケートパーク、バスケットコート、商業施設のようなもの、誰もが使える休憩できる場所
50	①そう思う ワクワクする街は良いと思ったから	①そう思う	静岡はいいところがいっぱいあるのにあまり知られていないから	駒形通りやその周辺に居酒屋は多いけどランチができるごはん屋さんや少なくセノバや駅で済ませしてしまうので、おしゃれなランチができるお店が出来てほしいです	大河ドラマもやるのもっとアピールしたら歴史文化も話題になる
51	①そう思う 歴史を後世につないでいくことはいいことだと思うから	①そう思う	歴史を身近に感じるだけでなく時代に合った暮らしをできることは良いことだと思うから	イベントを増やすことが効果的であると思う、イベントの方が特別感があるため注目されたり、人々の交流が増えると思う	
52	①そう思う 歴史ある建物が静岡の活性化に活かされていないのと、ワクワクする静岡になっしてほしいから	①そう思う	その9つの視点によって静岡が良くなっていきそうだから		
53	①そう思う 歴史を取り入れることはいいと思う	①そう思う	歴史が好きだから	商店街のシャッターしまっている店舗をなくす	
54	①そう思う 楽しそうだから	①そう思う	いいと思う	若者向けの飲食イベント	
55	①そう思う 静岡に歴史がある県なので大切にしていきたいと思うから	①そう思う	自分がおまのファンだから	銅像をつくる	

【市の方針（回答）】		①…グランドデザインに盛り込み済					②…グランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1		①	②	③	④	⑤	質問2		①	②	③	④	⑤	質問3、4		①	②	③	④	⑤						
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○																								
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	方針2の「「おまち」のファンになる」では、文化資源を活用や、憩いの空間づくり等より、多くの人に関わってもらう取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	方針3の「心地よく暮らしやすい」では、静岡の特性を活かして、住みやすく、働きやすい、居心地のいいまちを目指して取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。このグランドデザインに若者も含んでいるということを改めて追加させていただきます。	○							○																	
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。このグランドデザインに若者も含んでいるということを改めて追加させていただきます。	○							○																	
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	公民連携のもとで、方針に掲げた施策に取り組み、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	公民連携のもとで、方針に掲げた施策に取り組み、わくわくするまちづくりを進めてまいります。このグランドデザインに若者も含んでいるということを改めて追加させていただきます。	○							○																	
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	公民連携のもとで、方針に掲げた施策に取り組み、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	グランドデザインは市民・来訪者、事業者、行政が連携しつつ、実現していく考えです。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	方針1の「歴史を身近に感じる」では、数多く残されている歴史資源を活用し、価値を認識してもらえ取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。	○							○																	
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	方針2の「「おまち」のファンになる」では、文化資源を活用や、憩いの空間づくり等より、多くの人に関わってもらう取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○							○																	

「葵歴史のまちづくりランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

【いただいたご意見】				
質問1	質問2	質問3	質問4	
③とても言えない	おまちという言葉の違和感。おまち=権威、場所や姿は都心としての建物や雰囲気はなんとなく理解できるが、そこに住んでいる人・携わる人・生業としている人が権威の場所であることを認識し、ふさわしい行動や活動をしように思っているのか？そこに昔から住んでいることを商売をいしていること自体に優越感を覚えていないだろうか？その本質をだれがどう変えようとしているのだろうか？	視点7・8歴史と係り利用する視点 新たなまちの再生活にオープンスペースを借りたりエリア手法による人の活動を利用する点は理解できるが歴史の活用として場合その地域固有の伝統・風習・工芸・祭り・伝承された民族芸能・街並み・町名など歴史の伝統を反映された人の活動を取りいれるべきと考えるがいかが		
⑤そう思わない	本来静岡は歴史の街ではない。雄大特異な歴史遺跡がほかの都市に比べて必ずしも多いわけでもない。身の丈に合った都市づくりを目指すべきで過剰な演出は慎む方がいいと思う	歴史に重点を置いた都市づくりを目指しても、萩津和野クラス以下のブランド力が得られない。また新たなイメージの先進都市から大きくはずれずして将来性に全く乏しい都市に埋没してしまうのではない	今までに残っている主要なレガシーを大切に守りつつ、昭和戦後の静岡特有の市街の特徴を色濃く残し輝かせることができるのかと切に願っている	徳川家康隠居の時代の駿河、これは世界に誇れる都市だったのではないが、自給自足をAIの時代に再現できるような卓抜なアイデアこそが新しく求められるべき。しずおかまちづくりセッションで以前何回か市長に質問に合わせ意見を申し上げたことがあり、20年後を輝く先進国にしたい
④あまりそう思わない	歴史とともに暮らすと言うと静岡が都心に住者のみが対象と受け取られてしまうから。暮らす→過ごしに変更してはどうか	心地よく暮らしやすいと言うと静岡が都心に住者のみが対象と受け取られてしまうから。暮らしやすい→過ごしやすくに変更してはどうか	まちは劇場の一環でやっているのだから、大道芸をやっているのが同じ。演目ばかりで飽きるので大道芸ワールドカップ期間以外にも市外からパフォーマー来静しやすしい仕組みができるとよい	プロスポーツの試合を静岡都心のパブリックビューイングで観戦できるようにしてほしい
①そう思う	静岡には他地域に比べても誇らしい歴史文化がある。しかしそれらを有効に活用していない	温暖な気候、専された地産物、素晴らしい景観、どっぷりとつかずすぎる	歴史的な流れ（今川を含めてそれ以前）ビジュアル化する。博物館の建物だけでなく市内のポイントごとにミニチュアオブジェを作る	旧安倍川の流れ、薩摩の由来。万葉時代の静岡の姿、教育の現場で教える
①そう思う	特に駿府城公園付近はこの20年で大きく変わったと思います。まだまだ変化している場所であり、おまちの中でもどの年代でも楽しめる場所であることから、一番の可能性を秘めている場所として将来が楽しみな人が多いと思います	子供の頃から歴史を身近に感じ、若い世代もおまちという遊びに行ける場所であり、子育て世代、シニア世代もいつでも暮らしやすい場所としての価値づけに有効であるから	セグウェイによる街中散策の道路、歩道の整備、またはレンタル自転車、変わり自動車の活用によりGD対策エリアを観光しやすくする。駿府公園には一年中見ごろの花があるので地域地元の人も憩いの場の価値を高めていくようにする	駿府城公園の価値づけを強化すること。青葉公園、浅間通り商店街を活性化することが20年後の都心再生の鍵になると思う。誰もが暮らしやすいコンパクトシティという強みを生かし様々な暮らしやすい静岡の文化を残しつつ新たに多様化に向けて変化していくときだと思います
①そう思う	ワクワクしたいから	歴史を大切にしつつ、先端技術にもとりいれていく視点がいいと思う	現在の取組を計画的に実行することができれば十分だと思いますが、SDGsにも少し取り組んだ方がいいと思いま	
①そう思う	ポジティブな言葉だから			市民に意見を求めるにあたり、複数の選択肢を提示するなど何か工夫がないと回答しづらい気がします。これでもいいか他にないかあるか聞かれても一般の市民にとってはわからないとなってしまう。特にGDという抽象的な事柄はなおさら。具体例を分かりやすく示し市民をまきこむ方法があればいいと思います
②ややそう思う	自分自身が静岡の歴史をもっと知りたい	古い物事と新しい物事、技術の融合が見れそうなので	幅広い世代が意見の集め方、周知のやり方を今の時代に合ったやり方で行ってください。人、障害のある方たちへの配慮も必要	
①そう思う	静岡には他県に誇る歴史建物が多く現存している県民自身がそれらを大切に誇りに思う気持ちや行動は必要だと感じてるから	視点2.3.5.6.9について具体的にどのよう取組をするかイメージしづらい	静岡といえば、家康→駿府城というイメージを抱く人が多いと思う。その割に周りの景観が整っていないように感じる。なのでお堀の水をきれいにした方がいいと思う。静岡の人口減少の原因として若者が楽しめる場所が少ないことがあると思う。なので若者が遊びに行ける場所があると嬉しい。	
①そう思う	歴史にはその土地ならではの価値がある財産だから、それを生かすまちづくりはとて面白いと思う	静岡市のよさとこれからの市民の需要を満たすために必要な視点だと思う	市民を取り組むイベントやHPでの声掛けが必要だと思う	
①そう思う	普段街中で歴史を感じるスポットがあまりないと思うのもっと発信していけるものがあってほしいと思う	街中で四季や歴史を感じられ長時間いたくなるまちなみ形成はいいと思う		
①そう思う				
①そう思う				
②ややそう思う	静岡の町は歴史を有る徳川家康が築いた城下町である、歴史資料館 歴史を学べる	駿府城公園の天守台、公園の整備	静岡へ人を呼び込む都市機能の更新	
②ややそう思う	静岡市の中心街を活性化するためにまちに行きたくなるようなくみをつくってほしいから	暮らしやすいことは共感できるが歴史を中心にまちづくりを行うことにイメージが湧きづらい	中心街でのイベント等をもっと効果的にアピールしてはどうか、郊外に住む人にはわざわざまちへいく理由がなくなってきた。イベントをしてないわけではないのでうまく伝えられたらと思う	葵区GDは対象とする人が誰なのかわかりづらい。外から人を集めたいのか、今暮らしている人の生活を豊かにしたいのか明確ではない気がする
②ややそう思う	昔ながらの静岡らしさを大切にしつつ、若い世代が暮らしやすくアップデートしていくことには共感できますが、歴史文化のために新しい施設・箱ものをつくることは違和感があります	下記のように視点1~3は効果が疑問です。興味ない人はそもそも足を運ばないのではないのでしょうか。もともとある公園やホールなどでイベントの方が効果的だと思う	市民としておまちというち兵衛町や紺屋町ですが近年はチェーン店ばかりでさみしい思いをしています。商店街に若い人にとって魅力ある静岡らしいお店を増やすために条件に合う出店者や企業に対してテナント料を補助するなど若手経営者を応援できる取組で素敵なお店をひやしてほしい	葵区GDは対象とする人が誰なのかわかりづらい。外から人を集めたいのか、今暮らしている人の生活を豊かにしたいのか明確ではない気がする

【市の方針（回答）】		①…ランドデザインに盛り込み済					②…ランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1		①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4	①	②	③	④	⑤								
	「おまち」には、静岡市民にとっての憧れを象徴する意味も込められていますので、より多くの市民の方に理解いただけるよう、いただいたご意見を参考に、広く認知されるよう努めてまいります。						歴史を身近に感じる都心地区とすることと、「おまち」のファンづくりとして五感で楽しめる機会を提供することは、ともに関係する市民の方や事業者の方との連携のもとで取組む必要があると考え、それらをランドデザインの主役となつて活動していきたいと考えています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。																			
	ランドデザインは都心地区で目指すまちの姿を定め、一つの方向性のもとで目的にまちづくりを進めていくことを目的としています。その中で、できることを一つずつ取り組んでいくことが大事であると考えています。このランドデザインが目指すべき方針を具体的にイメージできるようにイラストを追加します。						静岡都心地区の魅力に歴史的要素は大事であると考えており、また、「おまち」のファンを増やし、心地よく暮らしやすい都心づくりに取り組むことで、将来性のあるまちづくりが実現できるものと考えています。このランドデザインが目指すべき方針を具体的にイメージできるようにイラストを追加します。						徳川氏・今川氏の歴史資源だけでなく、文化資源として多くの魅力が都心地区に存在しており、それらを強く意識した中で、まちづくりを進めていくこととなります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													
	暮らしという考えの中には、過ごしやすさという意味も込めており、来訪者の方や事業者の方にとっても、都心地区の魅力を感じて頂けるようなまちづくりを考えています。暮らしという表現が誤解を招かないように解釈を追加させていただきます。						暮らしという考えの中には、過ごしやすさという意味も込めており、来訪者の方や事業者の方にとっても、都心地区の魅力を感じて頂けるようなまちづくりを考えています。暮らしという表現が誤解を招かないように解釈を追加させていただきます。						都心地区のまちづくりでは、市民や事業者、行政が一体となって取り組む必要があり、特に公民連携によるイベントなどの開催は不可欠なものとして、「おまち」のファンになっていただくための様々な施策を位置づけています。いただいたご意見を参考に、まちづくりに取り組んでまいります。													
	静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らしやすさを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						都心地区内にある公的資産やオープンスペースなども活用していくとともに、多くの方に静岡の歴史に興味を持ってもらい、歴史の持つ奥深さについて、学ぶ機会が充実していることが重要と考えています。いただいたご意見を参考に、歴史を知る機会の提供に取り組んでまいります。													
	20年後の姿『歴史とともに暮らしやすさを感じ、ワクワクする「おまち」』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らしやすさを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。このランドデザインにこれからの時代を担う子ども世代や若者も含んでいるということを改めて追加させていただきます。						デジタルの活用や新技術の活用は、今後のまちづくりでは不可欠なものと考えております。また、都心地区内にある公的資産やオープンスペースなどを公民一体となり質を高めていくことが必要と考えています。いただいたご意見を参考にまちづくりに取り組んでまいります。													
	20年後の姿『歴史とともに暮らしやすさを感じ、ワクワクする「おまち」』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						デジタルの活用や新技術の活用は、今後のまちづくりでは不可欠なものと考えております。いただいたご意見を参考にまちづくりに取り組んでまいります。						SDGsの取組みは静岡市でも積極的に取り組んでおり、ランドデザインにおいても多くの分野に関連してまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													
	20年後の姿『歴史とともに暮らしやすさを感じ、ワクワクする「おまち」』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らしやすさを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						いただいたご意見やアイデアを参考に、まちづくりに取り組んでまいります。													
	静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らしやすさを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						多くの方がまちづくりの主役となり、新たな制度や技術等も取り入れながら、まちづくりに取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													
	静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						方針に基づく取組の視点については、今後、具体的な取組としてさらに検討していく考えです。また、各方針を具体的にイメージできるようにイラストを追加します。						貴重な歴史資源は存在するものの、市民の関心や認知度は低い状況であるため、まずは歴史に興味を持ってもらう必要があり、そして、歴史の持つ奥深さについて、学ぶ機会が充実していることが重要です。このランドデザインに若者も含んでいるということを改めて追加させていただきます。													
	静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らしやすさを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						都心地区のまちづくりでは、市民や事業者、行政が一体となって取り組む必要があり、特に公民連携によるイベントなどの開催は不可欠なものとして、「おまち」のファンになっていただくための様々な施策を位置づけています。いただいたご意見を参考に、まちづくりに取り組んでまいります。													
	20年後の姿『歴史とともに暮らしやすさを感じ、ワクワクする「おまち」』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らしやすさを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						3つの方針によるまちづくりによって、市民だけでなく、来訪者などにも静岡都心地区の魅力を感じて頂けるようにしたいと考えております。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													
	20年後の姿『歴史とともに暮らしやすさを感じ、ワクワクする「おまち」』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						貴重な歴史資源は存在するものの、市民の関心や認知度は低い状況であるため、歴史の価値を認識してもらう取組を進めてまいります。また、各方針を具体的にイメージできるようにイラストを追加します。						3つの方針によるまちづくりによって、市民だけでなく、来訪者などにも静岡都心地区の魅力を感じて頂けるようにしたいと考えております。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													
	新たに作るものだけでなく、今ある資源を更新し、価値を高めていく必要があり、歴史の持つ奥深さについて、学ぶ機会が充実していることが重要だと考えています。いただいたご意見を参考に、歴史を知る機会の提供に取り組んでまいります。						歴史に興味を持ってもらうことが必要があり、歴史の持つ奥深さについて、学ぶ機会が充実していることが重要だと考えています。いただいたご意見を参考に、歴史を知る機会の提供に取り組んでまいります。						公民連携のもとで、方針に掲げた施策に取り組む、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													

「葵歴史のまちづくりグランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

質問1 静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。
 質問2 目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。
 質問3 このグランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的かと思うか、みなさまのアイデアがあればお書きください。
 質問4 その他(自由記載) 【ご意見のタイトル】

【いただいたご意見】		質問1		質問2		質問3		質問4	
96	①そう思う	戦国時代人生50年と言われ現在では人生100年時代となり、日々の暮らし方で心の豊かさが変わってくると思う。街にでる、外の空気を吸うだけで何気ない日常がワクワクするという気持ちが大切だと思う。世代だけで区別できない個々の価値観が乱立する今、全ての人がワクワクするおまちが必要かわからないが、近い未来「このまちにくるとなにかいいね」と思っている人が集まる街になってほしいと思う。	「方針1 歴史を身近に感じる」地方の都市で平均的な行動をする静岡の気質はこの地方独特の歴史文化の影響が強いと思う。小京都といっても恥づかしくない程の文化レベルをもちながら、金沢のようにアピールするわけでもなく、補償間の敗戦のため今川家の功績や「駿府」という商業政治の中心であったことも自慢するわけでもなく、家康公の政治舞台となりながら明治維新後慶喜さんの謹慎をうけ敗者の地となり、節目に肅々と歴史をみつめてきた静岡はそれだけで歴史的価値は高いと思います。 「方針2 おまちのファンになる」現在のおまちは大手チェーンのお店が残り、コロナの影響も受け昔からの商店街が衰退をたたくている。しかし新しいお店もでてきており、また新しい街も出てきているので大切にしてください。また新しい街も出てきて欲しい。 「方針3 心地よく暮らしやすい」気候が穏やかな事が最大の財産。これは真実をたたくてもできない気候遺産であり、気候が安定しているだけで身体にやさしい。例えば雪国では60歳から90歳のご高齢の方が毎日雪かきをしている、静岡では考えられない事。	「心地よく暮らしやすい」 ・静岡市限定の通貨発行→スマホで生活ができる。市民はバスや電車などのモビリティ、買い物、レジャー、食事、等はキャッシュレスで決済できる。IoT環境の整備を行政が行い環境への設備投資ができない小さな商店についてはQRコードを発行するなどきめ細い箇所まで環境整備を整える。これからの高齢者はスマホ操作についてはこなす事ができると思うので、現金をもつより安心。また静岡市限定通貨という事で地方の交付金など複雑な手続きなく市民に素早くわかり余分な経費が掛からない。また国からの交付金についても、このルートを活用すればスムーズにできる。医療費についてもキャッシュレスで行う事により現金が手元になくても適切な医療行為を受けられる。 【おまちのファンになる】 ・最新技術に特化した学園都市(専門学校、オンライン高校、大学) 国境ない学園都市作り、少子高齢化が進む中で、海外からも多くの留学生の受け入れを行い、世代を超えた交流の場所としての機能をもつおまちにしていく。食文化、音楽、芸術については現在あるイベント、美術館、博物館を磨いていけば良いと思う。 1)静岡商店街、清水商店街を中心とした連携のとれた食文化を中心としたおもてなし産業 2)ものづくり産業を見直し技術の継承 【歴史を身近に感じる】 ・名所旧跡を巡るローカルバス定期便。(いつでも歴史に触れられる) ・駿府城と青葉公園をつなぐモビリティ。(電気自動車など) ・市街地建物、看板の条例の制定、静岡駅から駿府城、浅間神社、長谷通など建物に統一感をたせ、駿府の城下町というイメージをはっきりとさせ、駅に降りた方に美しい景観の静岡をみて感じて頂く。 ・観光旧跡の案内の整備、案内などが錆びていたり、汚れていたり、判りにくいものが多いので綺麗にする。草の中に埋もれている史跡もある。この事業はプロジェクトとして実施しボランティアではなく資金を払って行う。(雇用促進) ・山城跡の整備、歴史的に価値のある山城は観光資源にすべきなので道路整備及び、交通手段を整える。	【観光都市としての発展】 ・外国、県外からの観光客にはスマホ一つで宿泊、レジャー、買い物、交通機関が利用できる事をアピールし安全で便利な観光地としての認知を広める。 ・静岡駅から、清水港をつなぐモレールのような観光用移動手段の整備。 ・健康都市づくり、アンチエイジングに特化した医療環境を整え、観光資源にする。(温泉、化学、食文化、海洋治療)国際的な評価を求める。 ・豪華客船の清水港停泊促進及び山梨、長野へ海外からの渡航客運搬モビリティの整備。東京-大阪のリニアが東西であれば南北の交通網を連携させていく。清水港付近のレジャーに特化した整備(エスパルスドリームプラザ及び清水エスパルス強化も必要)				
97	④あまりそう思わない	「歴史」=「ワクワクする」と感じるのは、全体でもわずかな層であると思う。現在、静岡市にある歴史資源ではニッチなウケしかなく、万人ウケする資源の開発が必要だと思う。	方針、視点については、中心市街地のパイを増やすという意味でも理にかなっていると思う。ただし、「機会を創出する」を多用しているが、生活者に対して積極的に利用を促すことこそ必要だと思う。	駿府城エリアでのイベントに対して補助金を出す。SNS、YouTubeなど現代的なツールを使って広報を行う。					
98	②ややそう思う	歴史はお金で買えないので重要だが、そのままの価値提供だとわくわくしない。	9つの視点の先に、静岡の生活者がどのような未来、姿を想像できるのかが、よく見えない。	・歴史の聖地としての街づくり ・官民一体での街の賑わい創出 ・城下町イベント、まつり、コト体験					
99	④あまりそう思わない	「歴史文化」と「都心再生」の2つのテーマを融合させるという考え方には共感できますが、この目指す姿の表現では「都心再生」の思いが伝わりにくいのでは？歴史=ワクワクに感じられます。	この方針が個別具体的に実現できれば、本当におもしろい街になりそうな予感がします。	歴史については現状のブラッシュアップで対応出来るかと思いますが、「おまち」のファンや心地よい暮らしについては、制度等で新規出店、新規取組のハードルを下げるのが効果的だと思います。					
100	①そう思う	まちづくりを考え、推進していく時、そのまちが大好きでまわりに誇れる気持ち(ワクワクする)を持つことが大切だと思うので。	方針1・2・3、その各々の視点1・2・3、各々9つの視点が完璧すぎて怖い。	静岡の特性として、まわりに流されず独自に特色を出そうとするのもわかるが、中央の政治との連携をとり、ゆっくりでも良いので静岡の本当の良さを追求する試みをSDGsの考えとともに実行することが望ましい。					
101	①そう思う	「おまち」：人が集う→集落→村→町→街→まち→御まち(おまち)、という流れで人の気持ちを大事にする「まち」の上級呼称という認識をしたい。決して華やかさだけの街ではない様に。	しかしながら、9つの視点をすべて共感できるかは自信がない。方針1・2・3の各項目で視点が1つくらいならおおいに共感する。	静岡駅周辺、駿府城公園を中心に交通アクセス、観光ルート化を進めたら周辺に波及していき「まち」が「スキルアップ」して磨かれると思う。	静岡はテストマーケティングの地域であり、この地で新しい試みやシステム等を全国に普及させる志を持つ人や企業を大切に育てる努力が必要。				
102					まずは、トイレを整備すべき。街中の公園(青葉公園通りはその代表)は汚くて恥ずかしい。				
103	①そう思う	来年は大河ドラマ「どうする家康」が始まります。家康だけではありませんが、そこをキーワードに静岡を再発見し、誇りを感じられるようにしたい。	静岡市民として意外と知らない歴史を勉強して再認識。海も山もあり、富士山も日常見えて温泉で暮らしやすい町を自覚。そして全国の中でもがんばっているおまちの商店街をもっと身近に感じ、ファンになって欲しい。	静岡駅から浅間神社(臨濟寺を含む)までのルートをお散歩町から駿府公園を通るルートと紺屋町商店街、呉服町商店街を通るルートと二つに分け、歴史に触れられる(案内する)構築物更新に設ける。	ぜひ、若い人の視点から、意見を取り上げてほしい。				
104	①そう思う	ご意見をいただき、全体的に未来の発展は京都みたい歴史強く観光おまち。それだけでなく、未来感とともに文化歴史発祥の地だと思います。	市街の雰囲気開発、益々のご活躍を期待されています。	各領域の代表人物、定期的に誘われて静岡市内でパフォーマンス、市内連携して達人たちのイベント、毎月テーマ宣伝(SNS活躍の更新、市内看板の強化)など、相互無償の活動体験(テーマに合うインフルエンサーや有償の芸能人)、様々な社会人、各年齢、違う世帯の繋がりが必要です。					
105	②ややそう思う	「静岡都心」イコール「おまち」については否定しませんが、山間部の瀬名地区や羽鳥地区との共存を忘れてははいけません。	市内の東西南北を含めて交通網の整備とアクセスのしやすさを実現して、静岡市の「売り」にするべきだと思います。	県外の大学に通学する学生への交通補助などの利点を有りがたいと思う方は多いと思いますが、大学に補助しなくて静岡市である地元就職する方への何かの進路がほしいと思います。彼らが地元に住んで街の在り方を率先して考えてくれると期待します。					
106	③どちらとも言えない	町には歴史がある。それが、今の住人から垂藤しているように思う。誇りに感じられるように、外ではなく、先ず中の人がある町のバックグラウンドを面白く知る機会をもっと欲しい。	コロナで昔の店がつぶれると、その歴史が消えてしまう。それが、独自の技術の継承があるものならいいか。そうではないものもしたら観光の目玉になったかも。住民が楽しく→外人も楽しい、年よりも若い人も楽しく。	静岡には借金があります。今求められているのはきれいなビルではなく、そこに昔ながらにあったもの。今あるものを整備して使い続けて欲しい。SDGsは家康がいたこと、ランニングコストも考えないで長続きは難しいと思いました。	歴史に興味を抱いてもらうことが必要があり、歴史の持つ奥深さについて、学び機会が充実していることが重要だと考えています。いただいたご意見を参考に、歴史を知る機会の提供に取り組みさせていただきます。				

【市の方針(回答)】		①…グランドデザインに盛り込み済					②…グランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1	①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4	①	②	③	④	⑤									
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						いただいたご意見、アイデアを参考に、3つの方針の実現化に向けて取り組んでまいります。また、いただいたアイデアの一部をグランドデザインに反映させていただきます。														
歴史だけでなく、食や芸術などの文化資源、様々な都市機能の集積した環境、用事がなくても訪れたいくなるような都心としての再生が、ワクワクにつながると考えます。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						デジタルの活用(SNS含む)は今後のまちづくりでは不可欠なものと考えております。また、グランドデザインの主役である行政も市民・来訪者や事業者と連携し、取り組んでいく考えです。いただいたご意見やアイデアを参考に、まちづくりに取り組んでまいります。														
歴史資源そのものを保全するだけでなく、文化資源などとともに歴史を知る機会、利用する機会など、市民生活の中で歴史資源に親しんでいただく考えです。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの推進に際しては、いただいたご意見を参考に、広く認知されるよう努めてまいります。このグランドデザインが指すべき方針を具体的にイメージできるようにイラストを追加させていただきます。						3つの方針によるまちづくりによって、市民だけでなく、来訪者などにも静岡都心地区の魅力を感じて頂けるようにしたいと考えております。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。														
歴史だけでなく、食や芸術などの文化資源、様々な都市機能の集積した環境、用事がなくても訪れたいくなるような都心としての再生が、ワクワクにつながると考えます。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						おまちファンの拡大や心地よい暮らしづくりに柔軟に対応できるようにしていきたいと考えています。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。														
静岡都心がワクワクできる「おまち」となるようにまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインは市民・来訪者、事業者・行政が連携し、主役となって実現していく考えです。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。														
「おまち」には、静岡市民にとっての憧れを象徴する意味も込められていますので、より多くの市民の方にご理解いただけるよう、いただいたご意見を参考に、広く認知されるよう努めてまいります。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						都心地区内にある公的資産やオープンスペースなども活用しながら、人の流れや都市空間を活かし、まちの価値を高めていくまちづくりを進めていきます。いただいたご意見やアイデアを参考に、まちづくりに取り組んでまいります。														
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						都心地区内にある公的資産やオープンスペースなども活用しながら、人の流れや都市空間を活かし、まちの価値を高めていくまちづくりを進めていきます。また、このグランドデザインに若者も含んだという点を改めて追加させていただきます。														
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						デジタルの活用(SNS含む)は今後のまちづくりでは不可欠なものと考えております。行政も市民・来訪者や事業者と連携し、取り組んでいく考えです。いただいたご意見やアイデアを参考に、まちづくりに取り組んでまいります。														
「おまち」には、静岡市民にとっての憧れを象徴する意味も込められていますので、より多くの市民の方にご理解いただけるよう、いただいたご意見を参考に、広く認知されるよう努めてまいります。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						移動環境や都心地区で生活する様々な人たちに理解頂けるようなまちづくりを進めていきます。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。														
歴史に興味を抱いてもらうことが必要があり、歴史の持つ奥深さについて、学び機会が充実していることが重要だと考えています。いただいたご意見を参考に、歴史を知る機会の提供に取り組みさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						都心地区内にある公的資産やオープンスペースなども活用しながら、人の流れや都市空間を活かし、まちの価値を高めていくまちづくりを進めていきます。いただいたご意見やアイデアを参考に、まちづくりに取り組んでまいります。														

「葵歴史のまちづくりランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

質問1 静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。
 質問2 目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。
 質問3 このランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思えるか、みなさまのアイデアがあればお書きください。
 質問4 その他(自由記載) 【ご意見のタイトル】

【いただいたご意見】				
質問1	質問2	質問3	質問4	
111 ① そう思う	① そう思う	若者(主に中高生)に静岡の歴史や文化について知ってもらうにはより身近に感じる必要があると考えた。例えば伝統工芸の駿河竹千筋細工を例に挙げる。この技術を利用して、現代のファッションに合わせるようなピアスや雑貨などの手作り体験、販売、大型ショッピングモールでのマネキン等により広めるという案を提案する。実際に触れることでより身近に感じられると考えた。王道な物を作るのも体験だが、実際に自分の生活に活かせる物を作りそれを身につけるということはより理解を深める。		
112			①登呂ムラ ・発掘調査からムラの構造を見ると、外敵のムラへの侵入を防ぐムラ周囲を取り囲む堀は無く、堀に付随する柵、逆茂木などの痕跡が見られない。 ・武器に関連する出土品は、石の剣1点、石の槍2点、石の鎌6点、丸木弓3点などがあるが、これらは武器としてではなく狩猟用具として使用されたものではないだろうと考えられている。石の剣についても1点しか出土していないことから、ムラの指導者の権威の象徴的な品、又は宝器としての用途が考えられる、としている。以上から登呂ムラは戦のない平和なムラだった、と見られる。 ②室町時代約230年間外敵に攻められず、平和だった駿府の町。 ・今川家書巻範国駿河国守護に任命：歴応元年(1338)5月、武田信玄に攻められ今川氏滅亡：永禄12年(1569)5月、(1569-1338=231) 今川家の力が強くどこからも攻められなかった。 ③家康を天下人に育てた義元と駿府の町 ・竹千代の教育の師として雪斎和尚を付けた義元、同年代の自分の息子(氏真)には付けなかった。当時最高の文化を誇っていた中国の最先端の政治・経済・外交・兵法等を身に付けていた高僧雪斎和尚からリーダーとしての心構えを学び、平和の尊さ・天下人の基礎を身に付けた。 ・日本国内で三大文化地(駿河の今川氏・周防の大内氏・越前の朝倉氏)の一つの駿府で文化溢れる環境の中で竹千代は生活した。(進んだ文化が溶け込んでいた環境の中で生活) 武将は「武」だけでなく「文」を身に付けることが求められた。 ・静岡市の町の基礎を造った義元、それを完成させた家康。 ・約250年間、戦のない平和な日本の国を創り上げた日本の歴史史上最高の政治家家康。 家康死亡：元和2年(1616) 明治維新：明治元年(1868) (1868-1616=252)…(家康は自分の死後の平和を考えた) ・その平和の仕組みを作った城「駿府城」。平和城 駿府城 ・武家諸法度 一国一城令 禁中並び公家諸法度 諸宗諸本山諸法度 などを家康の指示で金地院崇徳が制定。 ④明治維新を迎える時、国内の大きな内乱を防ぎ、外国の植民地になるのを防いだ駿府の町。 ・東征大総督府参謀「西郷隆盛」に徳川15代将軍「徳川慶喜」の恭順の意を伝えるべく、「山岡鉄舟」は江戸に迫る東征軍陣地を命がけで突破し、駿府の伝馬町松坂屋源兵衛にて西郷と談判し、見事目的を遂げる。日本に平和をもたらした、日本を外国の植民地化から救った会談が駿府で行われた。 以上4点の駿府の歴史を挙げたが、これ等の歴史の根底に流れている共通項は平和である。いつの世も人類が求め実現しようとしてきたが未だに掴み取っていない切実なものである。 その平和を駿府の歴史は見事に実現している。静岡(駿府)の歴史の柱は「平和」である。こんな町は何処にもないだろう。日本中に誇るべき遺産である。静岡の歴史の根底に流れているこの遺産をもっと日本中に・世界中に情報発信しない手はないだろう。 又、そのスケールも小さな村(登呂ムラ)から駿府の町へ、そして日本全国へ更には海外へと広がっていくのである。 浜松では浜松城を「出世城」と銘打って情報発信しているのに、静岡では駿府城に何も付けていない。駿府城は「平和城」として情報発信すべきだと思う。出世は個人の問題であり平和は人類の問題である。浜松とはスケールが違う。静岡(駿府)には素晴らしい歴史が残されているのだから、単体ではなく全体として見て、しっかり情報発信をして行かなければ勿体ない。 「都市再生」の大きな目標を達成する為には建物を中心とした…それに至る道…道路が必要と考えます。例えば東海道旧道の標示をする、など。 〇〇街道ウォーク等人が集い、動くことが大切だと思います。点での建物だけでなく、建物と建物を継ぐ一つとして、道路への標示(一部地区には旧東海道の標示…松の絵)が描かれたタイル状の物の標示があります。点から放射状に広がる道路の整備を併せて取り組んでいただくと…より効果的か?せめて静岡市内全域を!!	
113 ① そう思う	① そう思う	歴史は生活の80%程に影響を与えており、学ぶものが多くあり、学ばなければならぬものです。	建物と道路の整備による人の流れを変えて、活気ある町が自然に出来る。	
114 ② ややそう思う	② ややそう思う	今現在大学に通っていても歴史を身近に感じることがないため、ランドデザインを達成するためには、これらの方針が必要であると感じたから。また、歴史だけを推進するのではなくしっかりと静岡市民の暮らしにも目を向けているのが良いと思う。		
115 ① そう思う	① そう思う	20年後、静岡都心が『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』になることを期待して共感します。	20年後、社会で活躍している今の小学生～30歳位の方たちに向けて、このランドデザインについて情報発信を行い「知ってもらう」「興味をもってもらう」「理解してもらう」「共感してもらう」ことで大切だと思います。	
116 ② ややそう思う	② ややそう思う	今川義元、徳川家康など歴史的にも重要な史跡があるため		

【市の方針(回答)】		①…ランドデザインに盛り込み済					②…ランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1		①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4	①	②	③	④	⑤								
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指し、まちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。						都心地区内にある公的資産やオープンスペースなどを活用しながら、人の流れや都市空間を活かし、若者などがまちづくりに参画し、歴史資源とともに文化資源等を保全活用することで、まちの価値を高めていくまちづくりを進めていきたいと考えております。また、いただいたアイデアの一部をランドデザインに反映させていただきます。													
													静岡は奥深い歴史があるからこそ発展してきたており、またそれらに関連する歴史資源が豊富に残されています。これらの歴史を活かしたまちづくりを進めるとともに、市民や来訪者など幅広い人々に知ってもらう取組をすすめてまいります。いただいたご意見やアイデアを参考に、まちづくりに取り組んでまいります。													
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指し、まちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							方針1の「歴史を身近に感じる」では、数多く残されている歴史資源を活用し、価値を認識してもらえ取組を進めていきます。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						都心地区内にある公的資産やオープンスペースなども活用しながら、人の流れや都市空間を活かし、まちの価値を高めていくまちづくりを進めていきます。いただいたご意見やアイデアを参考に、まちづくりに取り組んでまいります。													
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。																			
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指し、まちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						ランドデザインの実現には、多くの方々のアイデアや協力が不可欠であり、子供たちの意見等も大事であると考えております。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。																										

「葵歴史のまちづくりグランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

質問1 静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。
 質問2 目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。
 質問3 このグランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思ふか、みなさまのアイデアがあればお書きください。
 質問4 その他（自由記載） 【ご意見のタイトル】

【いただいたご意見】				【市の方針（回答）】																								
質問1	質問2	質問3	質問4	①…グランドデザインに盛り込み済					②…グランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1	質問2	質問3	質問4	質問1	①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4	①	②	③	④	⑤							
121	③どちらとも言えない	「誇り」をもつことはとても大切だと思いますが、「ワクワク」という言葉が気に入ります。観光でなく、住むのであれば「安心・豊か」に暮らし、未来につなげていきたい。	①そう思う	理想としてどれもその通りです。高い賃料や後継者なしでシャッターが連なる通りが、良い意味で変わってほしい。チェーンのコーヒーとドラッグストア、居酒屋だけでは静岡のおまちではなく、寂しい限りです。	SDGsにつなげたい。ソーラーがもっと取り込めないか。人力の発電が遊びとつなげられないか。コンパクトな街、自転車の活用について、市民の道徳も高めていけないか。	・安倍川の東なのに安西。静岡は水と深く関わる街です。市民に解放している地下水もあります。地下道に流れる水の音を聞くと、もったいないなあ、隠されずに活かさないかなあと思います。三島ほどでなくても。 ・今ほど平和の大切さを感じることはありません。負の遺産と考えると、34連隊や軍需工場、安倍川花火大会等の歴史をきちんと学ぶことで、前に進む次世代を育てたい。平和都市として輝いてほしいと思います。 ・このような意見を出す機会があるのはとても素晴らしいと思います。ありがとうございます。新聞やテレビニュース等でももっと広く市民に周知してもらえたらいいなと思いました。自分の思いを出せる場があるというのは、自分の存在に意味を持たせることができ、結果にも納得できやすいと思います。	20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指したまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	まちづくりの方針に基づきそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	いただいたご意見やアイデアを参考に、コンパクトな街、自転車の活用など、楽しく歩くための仕掛けなどを実施し、ウォークアブルな都心部の実現に向けたまちづくりに取り組んでまいります。	○																		
122	①そう思う	静岡市は登呂遺跡や旧今川館の所在地であったとされる駿府城公園などの名所旧跡が数多くある。これらの史跡を静岡市民が誇りに思うことができる取り組みをすることが、若い人の流出を抑えることにつながると思われる。	①そう思う	静岡県は「移住したい県ランキング」2年連続1位とのことだが、実数値として静岡市の流入人口を増加させるためには特に「方針3 心地よく暮らしやすい」まちづくりが重要と考える。	駿府城公園天守閣を再建し、静岡市のシンボルとして市民の誇りとする。貴重な観光資源として国内外に広く発信し観光客を集客する。	【駿府城公園活性化について】 静岡市の街中（呉服町通りやセノバ付近）は休日若い人を中心に賑わいを見せているものの、駿府城公園は大規模イベント開催時や桜の時期以外は人出が多くない。藤枝市の蓮華寺池公園は冬でも休日人出が多い。①スターバックスがある。②広い駐車場があり子供連れでも気軽に立ち寄ることができる。③服装を気にしなくてよい（静岡市中心街は良くも悪くも「おまち」であり、電車やバスを利用することもあってあまりラフな服装では出ていけない）。などの理由が考えられるが、何かしら気軽に来園しやすい環境を整備し、PRすべきと考える。	静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	方針3の「心地よく暮らしやすい」では、静岡の特性を活かして、住みやすく、働きやすい、居心地のいいまちを目指して取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○																			
123	①そう思う	静岡の中心市街地がイキイキとしていないと静岡そのものが生きている状態にならない。	①そう思う	それぞれの項目には大変共感できます。前向きな活動につながるとういこと感じています。	職住が街中にあり、生活が街中で完結できる人が多くなる取り組み。特に、安倍川までのエリアの住民を増やしていくことが効果的と感じます。30年前まではそこが活性化していたからおまちが賑わっていた。	この時点でのパブコメは本当に必要でしょうか？もう少し具体的なアイデアを民間と一緒に共有して作り上げてから、広く意見を募る方がさまざまな意見が集まるんじゃないでしょうか。また、パブコメ実施の告知も非常に弱く、改善を希望します。	静岡都心がワクワクできる「おまち」となるようにまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	まちづくりの方針に基づきそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○																			
124	①そう思う		①そう思う		駿府城周辺は、戦後の不法占拠と、それに対する行政の場当たり的なツケを色濃く感じる。また、城という構造が、そもそも大規模な人数の侵入を防ぐための構造を持っており、現在の街づくりの方針(駿府城公園周辺に集客する、人が集まる施設を設置する)と相容れないものである。その現れが、四つ足門周辺での市立病院の渋滞とR&Oの渋滞である。私達は、そもそも、家康の頭の中にとられた駿府を生きるのか、リビルドするのかわという選択をしなければいけないと思う。リビルドすると、ヨーロッパの旧市街地と新市街地のような構造を取るのだと思うが、このグランドデザインは、リビルドしないことを前提としている。そうであれば、リビルドしないことのデメリットと対策を、市民にきちんと説明する必要があると思う。																							
125	⑤そう思わない	静岡都心の20年後の姿は、「歴史とともに暮らす・・・」や「ワクワク・・・」ではなく、「心地よく暮らしやすい」が本筋でしょう。そのための方法の一つとして「地元史を再認識する」や「ワクワク・・・」があるのではないかと。『歴史とともに暮らす・・・』や「ワクワク・・・」が、なぜ静岡都心の20年後の目指す姿か理解に苦しむ。目指す静岡都心の20年後の姿は「市民が安全・安心に暮らせる」そして「心地よく暮らしやすい」ですよね。	⑤そう思わない	静岡都心の20年後の目指す姿を実現する方針として、最初に「歴史を・・・」や「おまちの・・・」の取り組みがあるが、③の意見のとおりグランドデザインの方針である静岡都心の20年後の姿が「歴史とともに暮らす・・・」ではなく「歴史とともに暮らす・・・」が、なぜ静岡都心の20年後の目指す姿か理解に苦しむ。目指す静岡都心の20年後の姿は「市民が安全・安心に暮らせる」そして「心地よく暮らしやすい」ですよね。	20年後の静岡都心の目指す姿が、なぜ「葵歴史のまちづくり」でその方針が「歴史を・・・」や「おまちのフアァッに・・・」になったのか、このグランドデザインを決めた際に市民の意見をどのように聞いて決まったのか経緯を意見募集のサイトに載せてください。	20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指したまちづくりでは、心地よい暮らしの実現は市民の権利にとって大事であると考えております。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指したまちづくりでは、心地よい暮らしの実現は市民の権利にとって大事であると考えております。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○																				
126	①そう思う	子供のころは、「おまち」へ行くことにワクワクした。偶にしか行けなかった特別な場所としての期待感に溢れていたからだと思う。今は何時でも行ける普通のことになってきている感がある。歴史が感じられる特別な場所としてまちづくりが進めば、またワクワク感が戻ってくるかも知れない。	②ややそう思う	目まぐるしく変わっていく現代にとって、歴史を顧みること一時の安らぎが得られることがある。ふとしたことでその歴史が感じられる「おまち」があれば、そこは、「心地よく暮らしやすい」につながるかも知れない。また、常連だけじゃない、憩いの空間があればなお良い。	駿府城公園で、中堀はどのような位置づけだろう。最近では美船が遊覧し、乗客を楽しませているが、お堀の底には何十年もかすると百年以上もの間の泥などが溜まり水質を悪くしているところがある。夏は臭い。水を抜いての清掃が出来たら良いと思う。 駿府城跡を訪れる多くの人から、お城が無い、天守閣は何時立てたのかとの声が聞かれる。天守台発掘調査現場では、発掘調査が一応終わり、次の整備をどうするか段階に来ているが、天守閣を立てる状況ではない。発掘調査の終わった遺構を活かすのは、天守台を感じることができ施設と考える。天守台の石垣の一部を再現し、その高さによって、展示物としての天守閣模型を備えることで、建築後すぐに消失してしまった幻の天守閣に想いを馳せ、感じることができ施設とならないか、少しワクワクする。 駿府城公園は、都市公園として市民の憩いの場ではある。約30年前に整備計画が出ているが、まだまだ整備したいところが多く残っている。完成を見るのはいつになるだろうか。また、計画を変更してどのように良くしていくのか、楽しみでもある。これも、期待すると少しワクワクすることである。	20年掛けて大人になっていく世代に、良い思い出となり再現を望む或いは悔しかったことへのリベンジを回すなどのインパクトを与えること、成長の過程で、節目の懐かしさ思い出させる経験をしてもらうことができれば、そこでは、自分の歴史を自分の活力に変える大人たちが活き活きと生活できるのではないか。	20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指したまちづくりでは、歴史を身近に感じながら、心地よい暮らしが行えるまちづくりに取り組んでまいります。頂いたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	歴史を身近に感じながらも、心地よい暮らしが行えるまちづくりに取り組んでまいります。頂いたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○																			
127	①そう思う	来年の大河ドラマは徳川家康が主役になることで、家康と静岡市の関係を今までより広い世代に認知してもらうことができるようになると思う。そのため、歴史を街づくりの重点を置くことは、行きたくなくなる街につながると思います。	①そう思う	歴史を身近に感じるためには、駿府城公園の城址空間の再整備（駿府城の再建）などが、効果的だと思うが、大道芸や防災時など街中に大きなグラウンドスペースもあることでできるイベントなども多くあると思う。駿府城公園整備は、歴史に特化するだけでなく、イベント等の活用も重要視して検討してほしい。		静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	方針1の「歴史を身近に感じる」では、数多く残されている歴史資源を活用し、価値を認識してもらえ取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○																				
128	④あまりそう思わない	「おまち」という言葉を使い続けることに未来のまちづくりが感じられません。前段の部分は良いと思います。	④あまりそう思わない	方針1、3と比較し、方針2は抽象的に感じます。ファンの説明が書いてありますが、説明書きが不要な分かりやすい表現にするべきだと思います。	歴史を身近に感じられるようなデジタルの活用を期待します。	「おまち」には、静岡市民にとっての憧れを象徴する意味も込められていますので、より多くの市民の方々にご理解いただけるよう、いただいたご意見を参考に、広く認知されるよう努めてまいります	「おまち」には、静岡市民にとっての憧れを象徴する意味も込められていますので、より多くの市民の方々にご理解いただけるよう、いただいたご意見を参考に、広く認知されるよう努めてまいります	○																				

「葵歴史のまちづくりランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

質問1 静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。
 質問2 目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。
 質問3 このランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的かと思うか、みなさまのアイデアがあればお書きください。
 質問4 その他(自由記載) 【ご意見のタイトル】

【いただいたご意見】				
質問1	質問2	質問3	質問4	
129 ②やや そう 思う	②やや そう 思う	Q3のとおり、方針3についてはイメージが湧きませんでした。視点1について、歴史を認識している人が少ないことから、「歴史資源の認識」でも良いと思いました。小中学生の歴史教育の提供は重要だと思うので、現在の教育課程に組み込む、時間を多く割くことが必要と感じます。(学校以外で歴史を学ぶ機会の提供を受け取ることが難しいと思います。)	1つ、2つに特化した都心イメージができれば、人宿町のような規模のエリアが都心界隈にいくつか発生すると、楽しくなりそうです。奇抜な取り組みよりも、地域とコミュニケーションをとって、障害となる制度を見直すことが効果的ではないでしょうか。	
130 ①そう 思う	②やや そう 思う	それぞれ具体的な施策に落とし込めるような視点になっているため、良いと思います。一方で、「歴史を身近に感じる」のみ観光客への目線が強くなっていくか、市民と観光客に分けて考えてもいいのかなと思いました。	市民も観光客も、静岡の「おまち」ならではのイベント・店舗・モノがあるか楽しめると感じました。それをうまく歴史にからめた景観にするなど、静岡らしさが出るかなと思いました。上記にも書きましたが、静岡のおまちはコンパクトで歩きやすい、ハニカムスウェアや車道のテラス化などで、歩いて周遊する人の快適性を追求するのは効果的だと思います。また、歩いて周遊する人を増やすためには公共交通機関で来てもらうことが効果的であり、環境への配慮からも大切になってくると思います。	
131 ②やや そう 思う	②やや そう 思う		車椅子でも行きやすくなるという	
132 ⑤そう 思わ ない	④あまり そう 思わ ない	方針3を加えることで、さらに総花的となり、結果的に本ランドデザインの目的が分かりにくくなる感じる。	「選択と集中」が重要であり、取り組みは方針1に特化し、集中的に行うほうが効果的だと考えます。行政は市内の歴史資源の掘り起こしと整備、PRに注力し、民間企業や地域住民がそれに乗っかって工夫をして賑わいを創出することが持続可能な取り組みになると思います。身近な例としては、三島市の清流をテーマにした誘客・回遊も参考になると思います。	【歴史の息吹を実感できるような面的な取り組みを】 今川義元公、徳川家康公とも戦国大名のビッグスターです。歴史好きは本人だけでなく、所持していた刀剣や家臣についても、それぞれのもつ物語に強い興味を抱いています。おそらく、駿府には有力な家臣が多数住んでいたと考えられるため、そうした屋敷跡や個々が持つ物語を紹介することにより、来訪者に当時の駿府のまちを深く感じることができると、面的な取り組みを展開し回遊に繋げていただきたいと思っています。
133 ②やや そう 思う	②やや そう 思う	特になし	いつの時代の歴史をターゲットにしているのかがよくわかりません。江戸時代をターゲットにするなら道路舗装を変えとか歩行者空間を拡大して歩きやすい街を目指すなどしたほうがいいのではないかと	来訪者に対して静岡駅から駿府城公園への誘導は考えられているのか？ 現状でいいと考えているのか？ 御幸通りをどうしていくのかを書いたほうがいいのでは？ 南口を範囲にしているがこのランドデザインには馴染まないのではないのでしょうか？別でランドデザインを作成したほうがいいのでは？
134 ①そう 思う	①そう 思う	来年1月からNHK大河ドラマ「どうする家康」も始まります。静岡市は大御所徳川家康公が変じた町、江戸に幕府を置いた後も大政奉還直後まで徳川家の力により、良い人材を育てようと東京大学の前身となっている学問所が設立されたり、石垣には刻印が施され徳川家の勢力を感じさせるものが沢山ある。このような遺産を十二分に生かしたまちづくり、観光拠点としての整備を期待する為。	・土日曜祭日は駿府城公園内で武将に扮し甲冑を付け写真撮影や立ち廻りのパフォーマンスを演じる。 ・市内観光ハブとしてインターネットを活用した解説するシステムを導入する。 ・ドローンを活用して上空からの現在の画像を想定されている過去の画像とラップさせるなど具体的な家康公の都市計画を学ぶ材料を導入してはいいかかか。 ・三重県の伊賀上野に行く町の中に忍者の格好をした人が沢山いる。静岡でも同様な事ができないか。お店の店員にもお願いしては。 ・市内NPOなどに働きかけ、協力を要請当番制でやったらどうか。お茶お花伝統芸能も含む。(組織の一元化が必要か?)	静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。
135 ②やや そう 思う	③どちら とも 言え ない	メリットや今よりどんなことが良くなるのか具体的なわかる方が目指す姿に期待してワクワクする気がする。例えば、観光客や事業者が増えるとか、取組の視点を活用したり、PRをうまくやったりしてたくさんの人を巻き込むとワクワクする人も増えそう。	コロナで社会が変わって、今後も予想できない変化があるかもしれないから、柔軟にスピーディーに対応できる取組だいたいと思う。コロナもあるからごみみてない方がいい。	子ども連れでも快適に行けるまちになってほしい。住む人が楽しくて好きになれる静岡市になってほしい。わかりやすく多くの人の目に止まるように発信してほしい
136 ②やや そう 思う	②やや そう 思う		【プレイスメイキング】 街中での居場所的なところを作ろうということで、プレイスメイキングという言葉があります。以前、青葉公園内で実験をしたことがありますが、ただ人工芝を敷いて椅子とベンチを置くだけでは駄目だと思います。肝心なことは、そこに留まりたい場所かということと留まった場所からまわりがどうなっているのか、どんな景色が見えるのかが大事です。それかなければちょっと疲れた人が座るだけです。たとえば、青葉公園に座り心地のよさそうなベンチがあって、テイクアウトのコーヒーを飲みながらふと見上げたら、目の前に静岡市役所のドームがそびえていたら、あー素敵だなーいい感じと感ずるはず。現状は高層の四角い新庁舎があるだけ。このように人の行動パターンと心理を考えたものをぜひ考慮して計画してください。	

【市の方針(回答)】	①…ランドデザインに盛り込み済					②…ランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1	①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4	①	②	③	④	⑤								
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりでは、市民の方だけでなく、都心に来た人も過ごしやすい場となるような街づくりを進めてまいります。暮らすという表現が誤解を招かないように解釈を追加させていただきます。						心地よい暮らしとしては、都心部にある資源や新技術などを活かすまちづくりを進めていく考えとなります。教育も歴史を身近に感じるまちづくりとともに、進めてまいります。このランドデザインが目指すべき方針を具体的にイメージできるようにイラストを追加させていただきます。また、このランドデザインにこれからの時代を担う子ども世代も含んでいるということを改めて追加させていただきます。						静岡都心地区のまちづくりが本計画の中心となりますが、将来的には都心界隈エリアとも連携していくことが大事かと考えております。いただいたご意見を参考にまちづくりに取組んでまいります。													
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○				ランドデザインの主役には、市民だけでなく、来訪者も含まれます。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○					3つの方針によるまちづくりを進めていく施策の中には、イベントや景観、回遊性なども含まれます。いただいたご意見を参考に、さまざまな仕掛けづくりに取り組んでまいります。	○												
												誰もが暮らしやすい「おまち」となるようなまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○												
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』の実現には、3つの方針がそれぞれ連携していくことが大事であると考えています。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						心地よい暮らしとしては、都心部にある資源や新技術などを活かすまちづくりを進めていく考えとなります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						歴史資源の再認識や資源の活用・体験、歴史の空間づくりなどに取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													
												このランドデザインでは、今川氏・徳川氏を中心に策定しています。貴重な歴史資源は存在するものの、市民の関心や認知度は低い状況であるため、まずは歴史に興味を持ってもらう必要があり、そして、歴史の持つ奥深さについて、学ぶ機会が充実していることが重要です。いただいたご意見を参考に、歴史を知る機会の提供に取り組んでまいります。													
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○				貴重な歴史資源は存在するものの、市民の関心や認知度はまだ低い状況でもあるため、まずは歴史に興味を持ってもらう必要があり、そして、歴史の持つ奥深さについて、学ぶ機会が充実していくことが重要と考えております。いただいたご意見を参考に、歴史を知る機会の提供に取り組んでまいります。	○					歴史資源の再認識や資源の活用・体験、歴史の空間づくりなどに取り組んでまいります。また、いただいたアイデアの一部をランドデザインに反映させていただきます。													
静岡都心がワクワクできる「おまち」となるようにまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○				まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。また、このランドデザインが目指すべき方針を具体的にイメージできるようにイラストを追加させていただきます。						いただいたご意見を参考に、重点的な取組などにより、柔軟かつスピーディーなまちづくりに取り組んでいきます。また、このランドデザインにこれからの時代を担う子ども世代も含んでいるということを改めて追加させていただきます。													
												「おまち」の魅力を高めるには、居心地の良い空間づくりが重要であると考えています。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○												

「葵歴史のまちづくりランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

【いただいたご意見】					
質問1		質問2		質問3	質問4
137	②ややそう思う		②ややそう思う	【別添資料2】	私は70歳をこえています、しかし静岡のまちづくりにはいつも関心をもって考え、見ております。自分自身も商店街に入ったのは24歳の頃です。それ以来、まちづくりには長年関わってきましたがなかなか進みません。建物はできても、中身が伴っていかねば、生きてきません。20年後のまちづくりではというタイトルには若干抵抗がありますが、意見にも書きましたようにそんな先まで行かなくても実現できるものはいくつもあります。ぜひ、実行できることからやりましょう。本気でやる気のある人が、行政、一般、商店街、コンサルなどにいればできることだと思います。行政は配置転換が必ずあります。こういう長期計画実現には、次々と担当者が変わるようではまた一からのスタートになります。そういうことのないように行政の本気度を見せていただきたいです。
138	②ややそう思う	静岡のイメージをつくってほしいので	②ややそう思う	これといったとりえがない静岡を魅力のある町にしてほしいので。	静岡市といえば、お茶からの変換を図ってほしい。
139	②ややそう思う	夫が静岡都心で飲食店営業しており、人がたくさん訪れるまちになり、その経済効果を期待したい	③どちらとも言えない	人を多く訪れさせるための取り組みはいが、赤字施設は考えもの	最低半日は時間を潰せるまち
140	②ややそう思う	ワクワクする「おまち」は、商業機能の更新や「まちは劇場」プロジェクトなどにより、実現できそうだから。	②ややそう思う	静岡市中心市街地活性化基本計画にもつながる方針であるから。	歩いて楽しいまちづくりを実現するような取組
141	①そう思う	静岡市の歴史を学ぶことができるだけでなく、日常で静岡市の歴史を味わうことができるため、市内の方や観光者も楽しめる町になると感じたからです。	①そう思う	日常的に歴史を触れられる機会が少ないので、市民や観光者が歴史を楽しんだり、学べたり身近に触れることができる機会を作るのは良いことであると感じたからです。	静岡市の市民にTwitterやInstagramなど、SNSを活用していろいろな人にランドデザインを、知ってもらうこと、興味を持ってもらうことが効果的なのではないかと考えます。
142	①そう思う		①そう思う		静岡市のまちには、大規模商業施設や呉服町通りなどの商店があり、また駿府城公園や青葉通りなどに緑や広場などの憩いの場があり、非常に魅力的なまちだと感じています。これからも、点ではなく面でのまちづくりを進めてほしいと思います。
143	②ややそう思う	静岡市は歴史資源が豊富にあるまちであると感じており、これらを活用したまちづくりが必要であると思うため。特に、駿府城公園は、令和3年4月に東御門の展示品がリニューアルされたが、歴史に興味のある者やマニアの興味をひくものではないか、団体などの観光客には目玉がなくリピーターを期待することはできないと感じる。天守台は発掘されたが、天守閣が再建されておらず、天守閣が再建されれば今以上の交流人口が見込まれ市の財政も潤うものと感じている。	②ややそう思う		自分が持っているおまちのイメージは、子供のころに親と一緒にちょっとおしゃべりをして出かけて行き、ワクワクするようなイメージを持っている。今のおまちは、薬局と飲み屋が多く、子供がワクワクするような店がありません。
144	①そう思う		①そう思う		空間づくりについて統一感のあるエリアをつくり、その場に立てば、素人でも歴史のまちだと感じられる空間があれば、興味をもって訪れたい人も多くなるのかなと思いました。
145	①そう思う	静岡は江戸時代に徳川家康公が晩年を過ごした土地であり、江戸に並ぶ第二の都として全国屈指の歴史を誇る街です。残念ながら、それは周知されておらず地元歴史を詳しく知る者は少数に留まっていると思われま。市民が静岡の歴史を学び直す機会を設けることで、それを市内に発信することで地元で強い愛着心を持つようになる可能性があります。	②ややそう思う	静岡は全国で最も暮らしやすい都市であるため、心地良く暮らしやすくすることに共感できました。しかし、視点にもありますが、シャッター通りや空き店舗などお店が閉まっている現状があり、ただでさえ人が集まる大型商業施設に更に人が集ませざるを得ません。いたずらに空き店舗へ新しいお店を入れては一過性の賑わしか創出できず、継続的な賑わいが見込めないので、官民で密接に連携して一過性で終わらない工夫が必要だと思われま。	我々大学生が主体的に取り組むことは積極的に行っていますが、大学生に限定せず幼稚園児や小学生から高校生までと若い世代の参加する窓口を広げると意外な視点からアイデアを得られるかもしれません。また、市外や県外の第三者の視点から客観的に見てもらい、主観では分からない改善ポイントを上げてもらうといいかもしれません。静岡市のコンパクトな街で納めてもいいですが、歴史的なつながりのある市外や県外都市と連携して、相互に歴史を発信することも有効だと考えます。
146	③どちらとも言えない	日々の生活の中で歴史を感じる事が少ないため。	③どちらとも言えない	静岡市に住んで日が浅いため「おまち」というものに親近感が湧いてこない。「おまち」と呼ばれてきた歴史はあるのかも知れないが、若い世代や越してきた人に対しては「おまち」と言われてもよく分からない。	【資料について】本編のP4だと静岡都心として幅広いエリアを位置付けているような印象を受けるが、実際にはP9の点線に囲まれたエリアになると思うので、P4を見ると過大な表現になってしまっていると思う。

質問1 静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。
 質問2 目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。
 質問3 このランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的かと思っています。どのような取組が効果的だと思えるか、みなさまのアイデアがあればお書きください。
 質問4 その他（自由記載） 【ご意見のタイトル】

【市の方針（回答）】		①…ランドデザインに盛り込み済					②…ランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1		①	②	③	④	⑤	質問2		①	②	③	④	⑤	質問3、4		①	②	③	④	⑤						
	20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							文化資源の磨き上げによる「おまち」のファンを広げていくためにお茶も大事な資源として反映してまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。												
	静岡都心がワクワクできる「おまち」となるようにまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							来訪者を惹きつけ、安らぎが感じられるおもてなし空間づくりによるまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。												
	静岡都心がワクワクできる「おまち」となるようにまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						中心市街地の活性化とも連携しながら、まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							いただいたご意見やアイデアを参考に、コンパクトな街、自転車の活用など、楽しく歩くための仕掛けなどを実施し、ウォークアブルな都心部の実現に向けたまちづくりに取り組みたいです。また、他計画との関係について、補足内容を追加させていただきます。												
	静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						方針1の「歴史を身近に感じる」では、数多く残されている歴史資源を活用し、価値を認識してもらえ取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							デジタルの活用は今後のまちづくりでは不可欠なものと考えております。いただいたご意見を参考にまちづくりに取組んでまいります。												
	静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							都心地区内にある公的資産やオープンスペースなどを活用しながら、人の流れや都市空間を活かし、まちの価値を高めていくまちづくりを進めていきます。いただいたご意見を参考に取組んでまいります。												
	静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						「おまち」ファンづくりとして文化資源の磨き上げや食文化など五感で楽しめる取組、心地よく暮らしやすいとして、まちの更新などの取組を進めてまいります。いただいたご意見を参考に取組んでまいります。							「おまち」ファンづくりとして文化資源の磨き上げや食文化など五感で楽しめる取組、心地よく暮らしやすいとして、まちの更新などの取組を進めてまいります。いただいたご意見を参考に取組んでまいります。												
	静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						いただいたご意見を参考に、幅広い世代に支持されるような静岡都心地区のまちづくりに取り組んでまいります。このランドデザインにこれからの時代を担う子ども世代や若者も含んでいるということを改めて追加させていただきます。							いただいたご意見を参考に、幅広い世代に支持されるような静岡都心地区のまちづくりに取り組んでまいります。このランドデザインにこれからの時代を担う子ども世代や若者も含んでいるということ												
	歴史を身近に感じられるような都心地区として、いただいたご意見も参考にさせていただきます。						「おまち」には、静岡市民にとつての憧れを象徴する意味も込められていますので、頂いたご意見を参考にさせていただきます。広く認知されるよう努めてまいります。							都心地区内にある公的資産やオープンスペースなどを活用しながら、人の流れや都市空間を活かし、まちの価値を高めていくまちづくりを進めていきます。また、いただいたアイデアの一部をランドデザインに反映させていただきます。												

「葵歴史のまちづくりランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

質問1 静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。
 質問2 目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。
 質問3 このランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思いか、みなさまのアイデアがあればお書きください。
 質問4 その他(自由記載) 【ご意見のタイトル】

【いただいたご意見】			
質問1	質問2	質問3	質問4
147 ①そう思う	①そう思う	①そう思う	【今、静岡市に望むこと】 市の施設のキャッシュレス化を進めてほしい(例えば、日本平動物園) 来年、オープンする歴史博物館は、ぜひキャッシュレス化してほしい。併せて歴史博物館と東御門・興隆、坤櫓、紅葉山庭園などのセット券の販売をしてほしい。 割引があると、ついそちらのほうを買ってしまう。特に観光だついでに見ておこうという気になる。 QRコードを各地に設置してほしい。駿府城公園の発掘している石垣の周りには、2か所くらいあるが市内の各所で、QRコードで情報が得られると助かる。(ホームページから探すのは、大変である。) 駿府城は、日本百名城の一つである。ホームページ等でも宣伝してほしい。 ARを活用して、天守台のところに、天守閣が見えるようにしてほしい。 また、歴史博物館や町中からもARによる天守台が見える街歩きも楽しくなる。 富士山の眺望を魅力としてほしい。市役所や県庁からの富士山はすばらしい。歴史資料館からも富士山が見えるそうである。富士山を眺めながら、QRコードにより富士山の眺めの良い場所を何か所も紹介すればいろいろなところから眺めてみようと思う。 駿府城公園のライトアップには、イベントとして、プロジェクションマッピングもしてほしい。 市営の駐車場は、すべて機械清算にして、年中開放してほしい。(例えば、登呂遺跡公園の駐車場は、正月休みがある。正月休みに登呂遺跡を訪ねても駐車することができない。) 静岡鉄道の協力を得て、1日乗り放題券(電車、バス)を発行してほしい。安く「おまち」に行けるのであれば、機会も増えると思う。他の観光都市に行くとき、1日乗り放題券は、当たり前のようにある。観光客にとって、いちいち小銭を出して、バス等に載るのは面倒である。レンタサイクルもセットになっているととってもありがたい。 今はコロナで難しいが、観光客にとっても優しいまちであってほしい。
148 ②ややそう思う	②ややそう思う	②ややそう思う	まちの更新は呉服町の再開発が必要だと思います。見目は、まだ小さいに見えますが、今後老朽化が急速に進むのではないでしようか。 歴史資源を回れる周遊バスは、双方向したほうが良いと思います。(お金がかかりますが)
149 ②ややそう思う	②ややそう思う	②ややそう思う	・「レキシ」にライブをしてみよう。そして市長は「レキシ」からレキシネムをもらう。 ・今日は家康公の〇〇の日だから、△△しよう！みたいな官民連携の取組。ブラックフライデーとか、街に来ない体験できない特別感とか。
150 ①そう思う	①そう思う	①そう思う	20年後の静岡市の中心市街地が、どんな風になっていったらおもしろいか、小学生くらいの子も連に絵を描いてもらう。
151 ①そう思う	④あまりそうわない	④あまりそうわない	方針3の一部に共感しにくい表現があります。※ランドデザイン(案)P.25 「方針3 心地よく暮らしやすい」参照 商業地の再開発やまちの更新などの方針は「心地よく過ごしやすい」が適当と思われるが、いかがでしょうか。 「心地よく暮らしやすい」は居住区域内で生み出されるものと個人的には感じます。居住地と都心をつなぐ交通や道路整備が「便利で暮らしやすい」環境をつくり、「おまち」の更新や歴史と結びつけることで「心地よく過ごしやすい」と感じるように思います。
152 ①そう思う	①そう思う	①そう思う	重要な視点
153 ①そう思う	①そう思う	①そう思う	9つの視点について、それぞれ実現していけばとても素敵な場所になると思います。特に、歴史関連の視点1~3に関しては、小学生~高校生・大学生など、地域の学生も巻き込んで行うことができるとよりよいのではと思いました。静岡は首都圏との交通の便が良いこともあり、新しい技術や情報が入ってきやすい土地なので、そういった新しいものを取り組みやすい・受け入れやすい体制をとることが重要かと思えます。

【市の方針(回答)】																					
①…ランドデザインに盛り込み済					②…ランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの		⑤…その他				
質問1	①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4		①	②	③	④	⑤			
静岡都心がワクワクできる「おまち」となるようにまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○				方針3の「心地よく暮らしやすい」では、静岡の特性を活かして、住みやすく、働きやすい、居心地のいいまちを目指して取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○											デジタルの活用は今後のまちづくりでは不可欠なものと考えております。また、都心地区内にある公的資産やオープンスペースなどを活用しながら、人の流れや都市空間を活かし、まちの価値を高めていくまちづくりを進めていきます。また、いただいたアイデアの一部をランドデザインに反映させていただきます。		
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を感じ、ワクワクする「おまち」を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○				まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○											都心地区内にある公的資産やオープンスペースなどを活用しながら、人の流れや都市空間を活かし、まちの価値を高めていくまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見を参考に取り組んでまいります。		
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。また、このランドデザインが目指すべき方針を具体的にイメージできるようにイラストを追加します。				○		「おまち」のファン拡大に向けて、魅力あるコンテンツを充実させていくことが必要だと考えております。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。				○									公民連携のもとで、方針に掲げた施策に取り組む、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。また、いただいたアイデアの一部をランドデザインに反映させていただきます。		
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○				方針2の「「おまち」のファンになる」では、文化資源を活用、憩いの空間づくり等より、多くの人に関わってもらう取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○											ランドデザインの実現には、多くの方々のアイデアや協力が不可欠であり、子供たちの意見等も大事であると考えております。このランドデザインにこれからの時代を担う子ども世代も含んでいるということを改めて追加させていただきました。		
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。					○	暮らしという考えの中には、過ごしやすさという意味も込めており、来訪者の方や事業者の方にとっても、都心地区の魅力を感じて頂けるようなまちづくりを考えています。暮らしという表現が誤解を招かないように解釈を追加させていただきます。				○											
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○				いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○													
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○				まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○													

「葵歴史のまちづくりランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

【いただいたご意見】					
質問1	質問2	質問3	質問4		
154	①そう思う	①そう思う	庶民の生活にも歴史があります。歴史博物館と老舗の交流があればいいと思う。わざわざ漬の田尻屋、カテキン茶館の馬場製菓、親子井の中村屋など市内の老舗マップがあれば歴史博物館に来た交流人口によりディープな静岡を楽しんでいただけたらと思う。アトサキセブン展覧会で以前、駿府ウェブさんと組んで史跡と老舗のツアーを実施したらたいへん好評でした。他県から静岡市に来て歴史博物館と史跡を見てキオスクで安倍川もとわさび漬を買って帰るだけで満足するわけなし、リピーターにならない。庶民の歴史である下町エリアのアトサキセブンと浅間通りと歴史博物館がつながることが浅草や日暮里のようにエリアで魅力を向上できる。交流人口にアピールすることで定住者にも認知していただき、日常使いの経済効果も上がると思う。	【天下のシルバータウン駿府】 若い人が静岡に移住してもらえるように努力しているがなかなか難しい。家康が全国の中からシルバータウンに選んだ静岡市、もっと高齢者に優しい住みやすい街になることで、最終的に若い人が移ってくると思う。中心市街地の外環状である、ときわ通り、本通り、水落から駅南に抜けて森下小、泉町を内回り外回りでつなぐ環状線があれば運転免許証を返納した元気のある方々には本当に役立つと思う。おまちの中をどうにかするより、周りを移動しやすくすることが大切。風が吹けば桶やが備かる。結果はあとから大きくなる。	
155	②ややそう思う	③どちらとも言えない	30数年前、ある商業施設が若者を集めるために異業種交流の場を作り、若者主体の遊びの場づくりに奔走した事がありました。大学の学部やサテライトキャンパス、専門学校を一層駅前集約する。駅前に学生が利用しやすい図書館や低料金のコワーキングスペースが出来る。学生が使いやすいカフェや食堂、ショップが増える。若者の意見が反映されやすい土壌になり、発表の場や、集い、遊び、自分達のおまちと思えるような街にしてい事で、更に活き活きした街になると思います。		
156	①そう思う	②ややそう思う	基本的には共感します。それぞれの歴史・文化施設をより人が訪れたいような魅力あるものにするには大切だと思います。しかしそれらを繋ぐ取り囲む街が魅力的であってほしい。その魅力は、静岡らしいものであってほしい。その歴史建造物の周辺には必ずあった施設や文化、表と裏、晴れと雨、多様性のあるランドデザインをしていただきたい。	【薄れつつある街の個性】 出生の地に、建築デザインという専門性をもってUターンしました。一番驚いたのは、街の個性がなくなりつつあること。かつて静岡や清水には、商と住が一緒になった建物群が連なり、そこに多様性を感じていました。またその通り群を街と認識していました。今は歯抜け、または取り壊しが進んでいます。つまり、点の施設を繋ぐ魅力がなくなっているのです。浅草浅草寺の近くの伝法院通り、かつての表作成同潤会アパートなどにあるように、生活に密着する店舗、心を豊かにする店舗などビル群の縦方向も含めて、街の賑わいを創出するハコ捉えていただき、移動も含めて繋がる街にしていきたいと思えます。	
157	①そう思う	①そう思う	以前のおまちが、静岡がどういう風景だったのか、新しいものを取り入れてリニューアルしていいことはとても大切なことだと思う一方で、今までの歴史を知ることでも大切だと思います。駿府城公園の歴史を、40年前、20年前、そして現在と、ジオラマにして移り変わりを覚えてもらい、次の20年のイメージをする。また、ARを使って駿府城の移り変わりを再現したり、それが現在に繋がっていく映像にして若者でも気軽に楽しめることができるようにする。歴史上の人物のコスプレをしておまちを楽しむ。それが、いつかコスプレのパレードになる。そしてそのコスプレで乗船に乗る。など、長い目で見て歴史を感じる取組を続け、静岡にはこんなに歴史資源がたくさんある事をもっと知ったほうがいいと思います。		
158	②ややそう思う	②ややそう思う			
159	①そう思う	①そう思う	「歴史を学ぶ」「まちの魅力づくり」「暮らしやすさ」など、定住者、通勤・通学者、観光客など、多様な立場の人が楽しめる仕掛けづくりが考えられているため。		
160	①そう思う	②ややそう思う	歴史を体現できたり、知識を習得できる仕掛けづくりが大事。特に小学生や親子向けの仕掛けがあると良いと思います。例えば、土日には徳川を知る歴史探訪ウォーキングを開催すれば、まちは賑やかになると思います。		
161	⑤そう思わない	⑤そう思わない	Q3の通り。		
162	①そう思う	①そう思う	学びや楽しみ、日常生活とあらゆるものがコンパクトにまとまっていて良いと思います。	子どもが楽しいまちになるための施設やイベントなどがあると良いです。	
163	①そう思う	①そう思う		駿府城公園を活用した賑わい創出の場としての取り組み。	
164	①そう思う	①そう思う	特に歴史の空間づくりと憩いの空間づくりがおまちの中に共存するようなスポットを点在させ、線をつなぐことによる歴史物語が感じられるような面整備を期待する。	行政の描いた面整備に向けて地域を動かすのではなく、具体的な構想に関して、幅広い世代のおまちファンの意見を聴く機会を設ける。それが実現することによるさらなる郷土愛の醸成が図られると思います。	

【市の方針（回答）】		①…ランドデザインに盛り込み済					②…ランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1		①	②	③	④	⑤	質問2		①	②	③	④	⑤	質問3、4		①	②	③	④	⑤						
質問1	静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							歴史を身近に感じる都心としていくためには、今後様々な取組みが必要と考えております。また、いただいたアイデアの一部をランドデザインに反映させていただきます。												
質問2	目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。						まちづくりの方針に基づきそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							都心地区内にある公的資産やオープンスペースなどを活用しながら、人の流れや都市空間を活かし、若者などがまちづくりに参画し、まちの価値を高めていくまちづくりを進めたいと考えています。このランドデザインに若者も含んでいるということを改めて追加させていただきます。												
質問3	このランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思いか、みなさまのアイデアがあればお書きください。						方針の主語を市民、来訪者として考え、「おまち」のファンになるとしています。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							いただいたご意見や検討会での意見・アイデアを参考に、歩きやすくなるようなきかけづくりや、楽しく歩かための仕掛けなどを実施するなど、ウォークアブルな都心部の実現に向けたまちづくりに取り組んでまいります。												
質問4	その他（自由記載） 【ご意見のタイトル】						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							いただいたご意見や検討会での意見・アイデアを参考に、歩きやすくなるようなきかけづくりや、楽しく歩かための仕掛けなどを実施するなど、ウォークアブルな都心部の実現に向けたまちづくりに取り組んでまいります。												
							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							まちづくりの方針に基づきそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。												
							静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							いただいたご意見や検討会での意見・アイデアを参考に、AR・VRなどのデジタル技術を活用したまちなかでの歴史体験の提供や、静岡の歴史をテーマにしたイベントの開催など、歴史を身近に感じるまちづくりに取り組んでまいります。												
							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							まちづくりの方針に基づきそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。												
							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							いただいたご意見を参考に、将来を担う小中学生などが、楽しく歴史を学ぶことのできる機会を提供する取組を進めてまいります。このランドデザインにこれからの時代を担う子ども世代も含んでいるという点を改めて追加させていただきます。												
							歴史資源の活用とともに、食やホビー、芸術などの数多くの文化資源を活かし、おもてなし環境を整えることで、市民や来訪者にこのまちを好きになってもらうことが重要と考えます。「おまち」ファンづくりに向けて、まちの魅力を楽しめる機会の創出に取り組んでまいります。																			
							静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							いただいたご意見を参考に、将来を担う小中学生などが、楽しく歴史を学ぶことのできる機会を提供する取組を進めてまいります。このランドデザインにこれからの時代を担う子ども世代も含んでいるという点を改めて追加させていただきます。												
							静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							いただいたご意見を参考に、駿府城（公園）のシンボル空間としての利活用など、歴史が感じられる仕掛けづくりに関する取組を進めてまいります。												
							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。							市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。												

「葵歴史のまちづくりランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

【いただいたご意見】				
質問1	質問2	質問3	質問4	
165 ①そう思う	①そう思う	目指す姿を実現するためには、まずは、歴史に触れてもらうこと、おまちな魅力に気付いてもらうこと、住みやすい快適さがあることが必要であるため、それを方針に掲げることは必要だと思いました。	歴史の情報を発信する場所を一箇所からにするのではなく、おまちな複数の箇所で感じられるように工夫し、おまち全体をフィールドミュージアム化する工夫が必要だと思えます。	
166 ②ややそう思う	②ややそう思う	Q3で回答のとおり、「歴史を身近に感じる」ことによる効果については今のところイメージ出来ません。 正直なところ、既に歴史的な街並み等で観光地化されている地域に勝るものが静岡市に残されているのか疑問を感じます。	公共空間の利活用については、行政の判断によって特定の目的に限定した整備を行うのではなく、出来る限り目的を選ばず自由に民間活用が可能なスペースを創出するなど、自由度の高いソフト事業を検討することが効果的であると感じます。	葵歴史のまちづくりランドデザインに基づく今後の事業展開により、静岡市の中心地が20年度も賑わいを保っていることを期待しています。
167 ①そう思う	①そう思う			
168 ①そう思う	①そう思う		地元の小々な過去の出来事（歴史）が自分の自分たちの暮らしに結びついている、という感じが、少しづつまちへの愛着をはぐくんていくような気がします。個人的には、30年以上前の小学校の社会の授業の教材「すずみゆく静岡市」のような内容が再確認できる取り組みがあれば、小粒ですが効果的ではないでしょうか。	
169 ②ややそう思う	②ややそう思う	『方針2 「おまち」のファンになる』というのが素敵だと思いました。自分も家族も大道芸が大好きで、「おまち」のファンだと思っています。コロナが収束したら、もっともっと大道芸を盛り上げて、市内外に「おまち」のファンを増やしていけたらいいと思います。	「視点3 歴史の空間づくり 市民や来訪者が日常的に歴史に触られる機会を創出する」というのが気になります。散歩が好きなので、歩きながら歴史を感じられる道や街並みがあればいいと思いました。	
170 ①そう思う	①そう思う	私は静岡市の出身でなく、あまり歴史を身近に感じることはない小さな町で生まれ育ちました。静岡市は「おまち」という呼称があるように、何気なく歴史と関わりのある地域だと感じており、地方出身である私にはそれが誇らしく感じられます。市外に向けて静岡市の魅力を伝えることだけでなく、静岡市で生まれ育った人達に「おまち」のファンでい続けてもらうことが重要だと思うからです。	静岡市に来て「住みやすい」と感じた点がいくつかあります。 ・公共交通機関で市街地のほとんどに行くことができる ・雪が降らず一年中温暖で、公共交通機関が機能しないということがない 静岡市民にとっては当たり前のことでも、ほかの地域の人達にとっては羨ましい点が多くあると思います。将来的に、パルクルのようなMaaSの取組と歴史資源が上手く組み合わせられ、エコでコンパクトな観光ができると静岡らしく素敵だと思えます。	
171 ①そう思う	①そう思う		【静岡の魅力発信について】 東京～名古屋の大都市の間地点に位置する静岡は、立地、気候ともに恵まれた都市で、他の地方都市と比べて優位性があります。テレワークや、通勤費増額（新幹線通勤可）など働き方の多様性が進む中で、東京での仕事を静岡で生活しながら実施ができる環境が整いつつあります。well-being な社会が求められる中で、静岡の恵まれた環境はとても適した場所といえると考えてます。その魅力を発信していくことがとても重要だと感じています。	
172 ①そう思う	①そう思う			
173 ②ややそう思う	②ややそう思う	静岡都心の現在は、長い歴史の中で、先人が国土（自然）に働きかけて築き上げたものである。私たちは、先人の成果を享受しながら暮らすことができている。現在残っている貴重な成果を享受しつつ、かつ未来に（より良い形で）引き継ぐことが重要であると考えます。	駿府城の濠は、浮島城として三重の濠が現存（埋蔵）しており、とても貴重なものと聞いたことがあります。現状では、不明確な天守閣よりも価値があるとも聞いたことがあります。やはり、今「あるもの」の磨き上げと、そのプロセスそのものが、効果的な取り組みになると考えます。	
174 ①そう思う	②ややそう思う	静岡の街並みが形成されたのは、江戸時代の徳川家康公によるものであるから、静岡市を語るには「歴史」が切っても切れないものであるから。	おまちとオクシズでの住み分けを実施したらいかがでしょうか。極端なことを言うと、高齢者はおまちで、若者はオクシズで。そのようにすることで資源の集中と分配が効率よくできると思います。「なんでもある」は裏を返せば「目立つものがない」といえると思います。高齢者にとって住みやすいおまち、若者にとって住みやすいオクシズとすることで、資源の投下内容が明確になると考えます。	
175 ②ややそう思う	②ややそう思う	方針1、2が達成されたときに、どのような結果を生むかが見えづらくなった。人々が歴史を身近に感じることで、もしくは、おまちなファンになることで、定住・交流人口を増やす等どのようにしていくかの締結を見せられると良いと思う。		
176 ②ややそう思う	①そう思う			
177 ③どちらとも言えない	③どちらとも言えない	方針1については、市民が歴史を身近に感じられるかはPR次第だと思う。ハコモノは訪れた人（興味がある人）しか共感できないので、「きゃっしる」のように否が応でも目につく形・展示方法などでPRすることも大事だと思う。	方針1は特に民間企業の力が必要になると思います。静岡まつりや街中の夏祭り、その他様々なイベントの中で、「歴史」や「しずおからしさ」をテーマに扱うなどのPRは市民（来場者）に受け入れられやすいのではないかと。例：・夜桜のライトアップの際に、時間限定で、お堀を使ったプロジェクションマッピング。・スポーツイベント的に、お堀でカヌーレース。・ホビーショーの開催時期などに合わせて、街なかプラモのサーキットコースをつくって、モナコのF1グランプリのような、プラモ版カヌーレース大会の開催。等	

【市の方針（回答）】		①…ランドデザインに盛り込み済					②…ランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1		①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4	①	②	③	④	⑤								
質問1	静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。		○										いただいたご意見を参考に、日常的に歴史を感じる仕掛けづくりなどに取り組んでまいります。		○					
質問2	目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。このランドデザインが目指すべき方針を具体的にイメージできるようにイラストを追加します。				○								市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。		○			○		
質問3	このランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思ふか、みなさまのアイデアがあればお書きください。																	貴重な歴史資源は存在するものの、市民の関心や認知度は低い状況であるため、まずは歴史に興味を抱いてもらう必要があり、そして、歴史の持つ奥深さについて、学ぶ機会が充実していることが重要です。いただいたご意見を参考に、歴史を知る機会の提供に取り組んでまいります。					○			
質問4	その他（自由記載） 【ご意見のタイトル】																									
							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。		○										いただいたご意見を参考に、歴史のストーリーが感じられる歩行者空間づくりなどに取り組んでまいります。		○					
							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。		○										いただいたご意見を参考に、先端技術を活用し、暮らしやすい、働きやすい、居心地がいいまちを形成していきます。		○					
							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。												静岡は地理的、気候的な様々な面で暮らしやすいまちであると考えています。そのような強みも活かすような取組をすすめてまいります。		○					
							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。		○										いただいたご意見を参考に、歴史資源の磨き上げや発掘調査を通じた歴史を知る機会の提供などに取り組んでまいります。		○					
							静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。		○										いただいたご意見を参考に、市民が暮らしやすい、働きやすい、居心地がいいまちの形成に取り組んでまいります。		○			○		
																		まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。				○				
																		まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。								
							20年の中期長期的な視点に立って、「歴史文化」と「都心再生」の共有すべきまちの姿を定め、一つの方向性のもとで一体的にまちづくりを進めてまいります。											歴史が感じられる仕掛けづくりや歴史資源を活用したまちなみ形成などにより、市民が日常的に歴史に触られる機会の創出に取り組んでまいります。				○				

「葵歴史のまちづくりランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

【いただいたご意見】			
質問1	質問2	質問3	質問4
178 ②やや そう 思う	個人的に歴史は好き。ただし、これまでの静岡市は歴史的遺産は多くあっても、どこも独立して連携や流れを感じることができず、深みを感じることができなかった。そこが解決されるように感じるため、期待しています。	それぞれの3つの方針はそれぞれターゲットが異なると感じる。方針1は観光客、方針2は静岡市へ通勤や買い物に来る来静者、方針3は静岡市の居住者。もちろん方針2、3についても大切な方針ではあるが、人口減少の歯止めがかからないなか、まずは方針1を強化し観光地としての魅力を上げる取り組みに注力してほしい。各視点についてどれも実現できると有り難いが、優先順位をつけるべきだと思う。	やはり歴史的文化財を有効活用すべく交通インフラの整備と各施設に受け入れる体制作りが効果的だと思う。
179 ④あまり そう 思わない	20年先の自分の姿でささ想像することが難しい。	清水と駿河はすでにランドデザインが策定済みということですが、エリアを考えるとそれぞれエリアが連動しているのか個別に考えているのか気になりました。	スマートシティと歴史の濃淡がはっきりしたまちづくりは面白いかもしれませんが、歴史は古いまま変化しませんが、今、新しいものは20年先は古くなっています。ほんやりですが、まちづくりをするうえでこの辺りがヒントになるのではないかと思います。様々なものの特徴として活かそうという内容は理解できますが、何か1つに絞ってほしいかと思いました。
180 ④あまり そう 思わない	最優先にすべきなのは、地域住民の日常生活での利用であり、その視点が弱すぎる。また、駒形通を対象地域に含めていないことにより、更に日常生活の視点が弱くなっている。また、現在の中心地商店街では、スーパーやショッピングモールの様な、『信頼できる事業者による“日常生活に必要な物を”低価格かつ高い衛生管理で、ショッピングカートと駐車場による楽な荷物移動が可能な場所』が全くと言っていいほど存在しない。一方で、スーパーなどの進出を事実上禁止している状況で、市民の日常生活を疎かにしていると言わざるおえない。上記の問題を解決する為には、①計画的な支援による食料品店、生活必需品を取り扱う店舗の出店②商店街建物の全面建て替え③衛生管理の為に専門部署(保健所等の出先機関)の設置、巡回、問題有る店舗の改善④雨天でも快適に通行可能な屋根及び地下道の整備⑤宇都宮LRTの様な、荷物を持った移動が簡単な公共交通網の大規模整備	基本的に必要な点が全て挙げられている。ただし、Q3の回答の通り、方針3が現実的に即した整備になっていない。	
181 ②やや そう 思う			静岡市は、どの時代の歴史の中にも必ず出てきた場所ですが、歴史に興味のない人には知られないところもあるので、街の中のいろんな場所で歴史紹介スポットみたいなのがあれば、市民や他の地域からきた方にも、身近に歴史を感じる方ができるのではないかと思います。
182 ①そう 思う	歴史を大切にすることは、とても良いことだと思うから。	3つの方針が実現できれば、住んでみたい住み続けたい街になると思うから。	[浅間通り商店街城下町プラン]
183 ③どちら とも 言えない	歴史を感じて嬉しいのは観光客であって「住民」ではないのでは？このランドデザインは誰のためのものなのでしょうか。それぞれが別のターゲットなのであればとても良いと思うのですが…。	20年後の葵区を担う人の声を丁寧に拾っていただければと思います。	今、浅間通り商店街がだんだん店がなくなってきていますが、歴史に興味のない人には知られないところもあるので、街の中のいろんな場所で歴史紹介スポットみたいなのがあれば、市民や他の地域からきた方にも、身近に歴史を感じる方ができるのではないかと思います。
184 ①そう 思う	静岡のまちは知れば知るほどこのまち固有の歴史文化が豊富にあり、このまちにしかない魅力を感じる一方で、静岡駅を降りたときにそれらの豊かさを感じる機会が多くな。このまちが過去から継いできた豊かな地域資源をきちんと見える化し伝えることで、まずここで暮らす市民がまちを誇りに感じ、さらに市外県外から来訪する人たちにも自然に伝わっていくと感じるため。	まず、これらの3つの方針の主体が市民である方針であることに共感した。上記で述べた通り、まずはこのまちで暮らす市民がまちの魅力を感じまちを好きになることが、豊かに幸せに住み続けるという結果につながると思う。一方、9つの視点についてはやや綿密的であったり抽象的な印象を持った。特に方針2・方針3については、静岡のまちが目指す方向性の議論の上でより具体的な施策に落とし込む必要があるように感じた。	上記の各指針について、また各施策については行政主導で行政が担う部分が多くを占めているような印象を感じた。「6. グランドデザインの実現に向けた実施体制」にある通り、ランドデザインの実現には市民、事業者がいかに行政の施策に相乗りしなくては、相乗りすることを得する(収益を得る・より良い暮らしができるなど)仕掛けが非常に重要だと感じる。短期的ではなく中長期目標での、市をプランディングする方向性を示し、そこに手を挙げる事業者・市民をチャレンジしやすくする環境づくりを期待する。
185 ③どちら とも 言えない			机上の空論にならないように、実施体制を計画に盛り込むべき
186 ①そう 思う	地元(静岡)に魅力を感じ、誇りをもってもらうのは静岡を好きになってもらう上で大切なことだし素敵だと思うからです。	観光客に愛される町であるだけでなく、住んでいる人々が心地よいという視点が大切だと感じました。	SDGsやサステナビリティを静岡からもっと発信していきたい、プランディングをしていくべきではと考えます。
187 ②やや そう 思う			歴史的建造物の維持に向けた管理体制。歴史教育。youtube等で認知を広めてい活動。
188 ①そう 思う	視点7に記載のとおり街は更新の時期を迎えている。歴史をこの街のストーリーとして使うことにより他都市との差別化ができる。再開発のデザインコンセプトにも利用すべきと思う。前例主義の街づくりは時代遅れ。	全て同時に進めるべきことが纏まっている。	行政の超強力なリーダーシップ！！
189 ①そう 思う	静岡の誇らしい歴史とともに暮らすことで静岡市民は自分のまちがもっと好きになりそうだと思う。また、来訪者を案内する際にも自信をもって自分たちのまちとして紹介できる街になりそうだと思う。	複雑な要素が混じりあっている私たちの生活を3つの方針によって分かりやすく方向付けていると感じました。	静岡市プラモデル計画など、子供たちにもわかりやすく静岡の歴史や特徴が伝わる取り組みがまちにあふれると、子供の頃から意識に刷り込まれ生涯にわたって自分のおまちであるという認識を形成できるのではないかと思います。

質問1	静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。
質問2	目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。
質問3	このランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的かと思うか、みなさまのアイデアがあればお書きください。
質問4	その他(自由記載) 【ご意見のタイトル】

【市の方針(回答)】		①…ランドデザインに盛り込み済					②…ランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1	①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4	①	②	③	④	⑤									
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						新しいまちの使い方につながるMaaSの推進など、交通アクセスの強化に取り組んでまいります。														
20年の中長期的な視点に立ち、「歴史文化」と「都心再生」の共有すべきまちの姿を定め、一つの方向性のもとで一体的にまちづくりを進めてまいります。						県都にふさわしい都市の基盤を整えるため、都心拠点、交通軸などの整備を進め、都心・副都心を中心とした東西に広がる都市構造を充実させるため、3つの都市拠点の特性を生かしたまちづくりに取り組んでまいります。						これまで培ってきた都市機能の更新と、新たな時代に対応した都市機能も転換しつつ、歴史資源の活用と経済の活性化を目指したまちづくりに取り組んでまいります。														
空き店舗や低未利用地などの有効活用、また老朽化した建築物の更新により、中心市街地として都市機能を向上していきます。いただいたご意見につきましては、商業振興に向けた今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。																				
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						いただいたご意見を参考に、日常的に歴史資源を活用したまちなみ形成や歴史が感じられる仕掛けづくりに取り組んでまいります。また、いただいたアイデアの一部をランドデザインに反映させていただきます。														
グランドデザインの主役は、静岡市に関係する『市民・来訪者』であり、市民の方にも、まちの歴史を再認識することで、歴史あるまちに暮らすことに誇りを持って、暮らしていただきたいと考えています。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						方針3の「心地よく暮らしやすい」では、静岡の特性を活かして、住みやすく、働きやすい、居心地のいいまちを目指して取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						グランドデザインの実現に向けた実施体制として、市民や事業者を巻き込むために、現在も活動を実施している「各商店会」などの活動団体を支援するとともに、様々な形でまちづくりに参加できるような機運を醸成していきます。														

「葵歴史のまちづくりランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

【いただいたご意見】			
質問1	質問2	質問3	質問4
190 ①そう思う	「歴史とともに暮らす」というワードが、今を生きているのに昔も生きているのだという風に感じられ、遠端に歴史を身近に感じられると思ったから。そんな20年後があればとてもいいと思います。	①そう思う	特に、方針1「歴史資源の再認識」と方針9「先端技術の活用と浸透」が過去と未来を繋げているように思えて面白いと感じたため。
191 ③どちらとも言えない	「ファンになる」というのは結果のような気がして、方針と言われたら、共感しにくい。その中身の日常（生活・仕事）も非日常（休日・観光）も、時間帯や季節の変化を感じて、五感で楽しむ、という点には共感するので、発達の仕方を工夫してほしいと思いました。	③どちらとも言えない	
192 ②ややそう思う	これからの事業に期待が持てるから	②ややそう思う	これからの事業に期待が持てるから
193 ①そう思う		②ややそう思う	歴史は基本的な共有できる概念だと思われず。自分達がなぜ今の生活様式を採用しているかを共通認識として持つことで、スムーズなコミュニケーションが可能になると考えます。同時にそれは地域のファンになることではないでしょうか。
194 ②ややそう思う	駿府城が出来たことにより周辺が繁栄し、今の「おまち」へとつながっていると思います。それを無視して街づくりということは出来ないと思うので、『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち」』を20年後の目指す姿とすることはいいことだと思います。「安全で快適な都市空間の形成や都市機能の更新」と「歴史を感じる事ができるように、触れる機会の創出や空間づくり」のバランスをどのように取るのかエリアが混在しているため、気になった。	②ややそう思う	自動運転のトレンドはしっかり入れていくべき。駅前から駐車場はほぼ全て無くなり、駅前に集中していた飲食店は郊外が増える。その時に行政の規制がその自然な流れを阻害しないこと。不動産需要や地価が大きく変わるので、変化を恐れず新しい需要に対してスピードを持って受け入れることが大事だと考えます。
195 ②ややそう思う	子どもたちが歴史を刻み存在であることを認識し、未来へ紡いでいてもらいたい。遊びに出かけるといったら「おまち」、「おまち」といったらいいと思います。ワクワクが待っていると良いと思います。	②ややそう思う	駅からまちなかが歩いて回れるよう、平面移動できる人にやさしい面的整備。
196 ①そう思う		①そう思う	『方針2「おまち」のファンになる』について、地域通貨である「まちのコイン」導入が効果的だと考えます。コインの獲得や使用において、自身が知らなかった店やまちの資源を訪ねることとなり、まちを知るきっかけにもなり、結果的に、その街のファンを増やすことにつながるのではないのでしょうか。
197 ②ややそう思う	静岡都心の特性である多くの歴史資源を伝承し、まちづくりの拠点としていくことには賛同できるが、これらの施設間の連携や「おまち」との連続性をどのように造り上げるかが課題ではないかと思えます。	②ややそう思う	・方針1～3ならびに方針に関わる視点について、各々の考え方は良いと思えます。 ・方針1×方針2×方針3（視点も含めて）により、どのような相乗効果を生み出すかの工夫がポイントになるように思えます。
198 ③どちらとも言えない	20年後ではなく今が『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち」』の姿になってほしい。新型コロナウイルスによりライフスタイルが変わったのに、流行前に作成した感が否めない。	②ややそう思う	【先端技術の活用と浸透について】 近い将来自宅などでできるようになります。このため仮想空間でも「まち」を再現し、バーチャルもおまちへいけるようにして欲しい。 賑わいのあるまちづくりに向かって頑張ってください。
199 ④あまりそう思わない		③どちらとも言えない	
200 ②ややそう思う	歴史を身近に感じることは大事だと思うが、「歴史とともに暮らす誇り」はちょっと違うような気がします。一人ひとり自分事として考えるようにすることは大事だと思います。	②ややそう思う	SNSを活用した取り組み（ランドデザインをSNSで拡散） 小学校、中学校の授業の中でしつこく取り扱って（継続的に実施して）もらい、子どもたちに意識づけをする。 (20年後に活躍するであろう人たちに今のうちから意識づけをする)
201 ②ややそう思う	歴史文化施設ができることで何か変化は起きるのでは感じますが、現段階ではどのように化するのか読めないため。	②ややそう思う	北街道の商店街についてあまり触れられていない印象をもった。商店街の再生もポイントにして、容易に店舗の貸し出し等できるようにし、起業家がチャレンジしやすい仕組みづくりがにぎわいにつながると思う。
202 ①そう思う	静岡市の目指す姿としてはやはりコンパクトシティであり、都会の賑わいが不可欠である。都会再生ができなければ県内他市町村との差別化が難しく、県内東部には首都圏へのアクセスで負けしてしまう。また、歴史文化も同時にあることにより首都圏との差別化を図ることが出来るから。	①そう思う	どれか一つであれば、もっと優れた市町村はたくさんある。しかし同時に達成できる市町村は多くないと思うが静岡市にはその可能性がある。若者男女問わず住みやすいまちであり、かつ歴史施設があって観光も楽しめるようにするためにはすべてを達成しなければならないため。
203 ①そう思う	人口減少のなか、静岡の魅力を高める施策・取り組みは必須であるから。	①そう思う	静岡の特性を活かした方針であると思います。多くの人知らない歴史上の史実に触れることによって、もっと静岡に愛着を持つ機会になるといいと思います。

質問1 静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。
 質問2 目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。
 質問3 このランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思いか、みなさまのアイデアがあればお書きください。
 質問4 その他（自由記載） 【ご意見のタイトル】

【市の方針（回答）】																					
①…ランドデザインに盛り込み済					②…ランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの		⑤…その他				
質問1	①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4		①	②	③	④	⑤			
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													いただいたアイデアの一部をランドデザインに反映させていただきます。		
						「おまち」ファンづくりに向けて、まちの魅力を楽しめる機会を創出するとともに、「おまち」ファンを中心として、人が人を呼ぶ仕掛けづくりに取り組んでまいります。															
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。															
						方針2の「「おまち」のファンになる」では、文化資源を活用や、憩いの空間づくり等より、多くの人に関わってもらう取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													デジタル技術の活用により、ストレスなくまちなかにアクセスできるような環境整備や、まちなかのスムーズな回遊が可能な移動手段の提供に取り組んでまいります。		
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						方針1の「歴史を身近に感じる」では、数多く残されている歴史資源を活用し、価値を認識してもらえらる取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。															
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。このランドデザインにこれからの時代を担う子ども世代も含んでいるということを改めて追加させていただきます。																			いただいたご意見を参考に、JR静岡駅交通結節点機能の強化に取り組んでまいります。		
																			20年先を見据え「おまち」のファンになる取組を進め、多くの人に関わってもらうことを考えています。いただいたアイデアの一部をランドデザインに反映させていただきます。		
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													都市アセットの活用により持続可能なまちの形成に向けた都市機能の更新に取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』となるように取り組んでまいります。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。また、いただいたアイデアの一部をランドデザインに反映させていただきます。															
静岡都心に存在している貴重な歴史資源の価値を認識することで、まちを好きになりシビックプライドが生まれるものと考えています。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						先端技術の活用は、今後のまちづくり及び行政にも不可欠なものだと認識しています。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													将来を担う小中学生などが、楽しく歴史を学ぶことのできる機会の提供や新しいまちの使い方につながるMaSの推進などに取り組んでまいります。このランドデザインにこれからの時代を担う子ども世代も含んでいるということを改めて追加させていただきます。		
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。													北街道線の再整備を方針3のリーディングプロジェクトに位置づけています。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。															
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						文化や歴史、ホビーのファンになるためには、まず知ることから始めなければならない。そのためには広告宣伝に力を入れて、積極的にPRすることやその道に通ずる有名な人を招いてその方がきっかけで知ったなど興味を持ってもらうような取組を行うことが効果的だと思う。													文化資源を守っていくため、その価値を高め、経済活動につなげていく必要があるとともに、その価値を知ってもらうための情報発信やマーケティングに取り組んでまいります。		
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						方針1の「歴史を身近に感じる」では、数多く残されている歴史資源を活用し、価値を認識してもらえらる取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													静岡市歴史博物館の整備のほか、駿府城公園などの歴史資源の積極的な活用に取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		

「葵歴史のまちづくりグランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

質問1 静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。
 質問2 目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。
 質問3 このグランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思いか、みなさまのアイデアがあればお書きください。
 質問4 その他(自由記載) 【ご意見のタイトル】

【いただいたご意見】				
質問1	質問2	質問3	質問4	
204 ②やや そう 思う	古くから、駿府城を軸に中心市街地が形成され、商業都市として成熟を遂げたまちである。現在建設が進む「歴史文化施設」、そして、大河ドラマの放映を契機に、本市の持つ魅力を内外に発信する契機である。	特に方針1、2に共感、これまでの市の施策を踏まえたもので、引き続き磨き上げるべき視点と思うため、方針3は、視点は違和感がないが、「暮らしやすい」というフレーズが、当該地域の状況(≠住宅街)から、一般的な認識と一致するのかもしれない。	まず、市民自身が「まちの魅力」を再認識することが必要なことから、いわゆる「まち歩き」を促すとともに、日常・非日常のそれぞれで魅力を感じることでできる事業をエリア全体として展開してはどうか。	
205 ②やや そう 思う	静岡市が今後発展するために、歴史観光を打ち出しインバウンド等の誘致をすることは必要だと思うため。	②やや そう 思う	おまちな魅力アップのために ・静岡初出店の事業者を誘致する 個人的には化粧品販売(大都市にしかないような)を厚くできると、若い女性にとっても魅力あるまちになると思えます。 ・空きテナントを減らす ・コロナの影響もあり空きテナントが目立ってきていますが、まちとして衰退している印象を受けてしまうので、なにかしら埋められると違うのかなと感じます…。 ・おしゃれなカフェのある公園を増やす ・広くて綺麗な公園だとおおくの人々が訪れ、人気スポットになるのか…！実現すれば… 心地よく暮らしやすいまちのために ・役所での手続の電子化をすすめる(転入、転出をはじめとした様々な住民サービス)	
206 ④あまり そう 思わ ない	駿府城公園に城が再建されるくらいの観光化があるのであれば良いと思いますが、城跡である駿府城に観光地としての魅力があるかと言われるとそうではないと思います。歴史に絞っていらっしゃるようですが、私としては企業誘致などに力を入れるべきと考えます。	④あまり そう 思わ ない	心地良く暮らしやすい には共感できません。歴史を身近に感じる という点にはあまり共感できませんでした。 企業誘致→人口増加(もしくは維持)→街の活性化	
207 ①そう 思う	特にございません。	①そう 思う	特にございません。 20年後静岡がもっと繁栄するように、流行り物を取り入れるなどをして集客をすべきだと考えます。日本の強みであるアニメやキャラクターと言ったものに対して少し疎いと感じます。(プラモデルの街なのだからガンダム立像を再度建てるなど)	
208 ②やや そう 思う	そう思うが、20年先まで同じ価値観かわからないため	①そう 思う	先進技術は3年後まで見据えることが難しいと思うが、メタバースなどのデジタル仮想空間で体験しながら、静岡市のファンを増やしていくなど、人口を多数設けると面白いように感じる	
209 ②やや そう 思う	「歴史」と聞くと固い印象を受けるが、楽しい「おまち」と結びつけることで、身近に感じる人も多くなりそう。せっかく街の近くに駿府城があるので、連携して考えるのは良い取組だと思う。	②やや そう 思う	「おまち」の賑わいや、心地よい暮らしとともに進めることで、今まで素通りしてきた駿府城に興味を持ったり、歴史に触れる機会が作られると思う。	
210 ①そう 思う		①そう 思う		
211 ②やや そう 思う	長年清水区に住んでいるため、おまちに対して『ちょっとオシャレをして出かける憧れの場所』という感覚にとっても共感しています(実際にそう思い、「おまち」で働いていたこともあり)。また、歴史の温かみも魅力的であると考えています。それらを併せ持った、都心部とはまた違う静岡市ならではの魅力がさらに発揮されていってほしいです。	②やや そう 思う	年代的に、暮らしやすさ、働きやすさ、おまちな活性化に特に力を入れていただきたいです。そのうえで、歴史資源の活用や体験を教育などにも活用し、観光客だけではなく子育て世代にとっても魅力的な「歴史と暮らす」街になれば良いのではないかと考えます。	
212 ②やや そう 思う	都心で歴史が強いと、みんなが集まる「おまち」が新しい感じかせず発展していく、新しい感じかせず発展していく、おまちは常に新しさがあつた方がいい。	②やや そう 思う	自転車を置く整備(歩道に適当に停めるのではなくエリアを設ける) おまちを盛り上げたいと思う街並み作り 個の店1件1件が際立って、この地で頑張れるような応援体制(このエリアに限らないかもしれませんが)	【賑わいについて】 どこもかしこも賑わっていきいと思います。人口は減るので、市内での賑わい争いになるだけではないでしょうか。行政の描くグランドデザインは、いわゆる「おまち」と観光施設的なところが賑わえばいいと思うので、このグランドデザインもエリアが広い印象を受けました。
213 ②やや そう 思う	基本的には共感します。例えばですが、「歴史を身近に誇りとして感じ、ワクワク期待がかかる「おまち」という言い回しでは、如何でしょうか？」	②やや そう 思う	■「静岡市を訪れて、その歴史を体感したい」と思わせるような情報発信について、メディアやSNS等を通じて積極的に展開する。 ■市内外を問わず、友人や知人などに自慢できる情報の絶え間ない発信。	
214 ①そう 思う	「おまち」の魅力を発見、構築して、来たくなるまちにしてほしいから。	①そう 思う	高齢化が進んでいくので、高齢者が「おまち」を訪れやすくなる取り組み。 人口が減少しているので、観光客に静岡市の魅力を発信する取り組み。	【産学官連携】 産学官連携して、より高い効果が得られるようお願いします。
215 ①そう 思う	歴史的資源とまちづくりを融合させて、発展させるビジョンをもつことは良いことだと思うから	②やや そう 思う	歴史資源の価値がわからない、あるいは知らない市民は一杯いると思う。歴史的なストックとデジタル技術と組み合わせ、歴史と未来を感じさせる取り組みがよいと思う。まずは、来年の大河ドラマを活かして、おまち、あるいは静岡市の魅力づくりを構築してほしい。また、静岡駅から呉服町、あるいはセバ八までの商店街は、地方都市の中でも賑わいが残っている方だと思う。とはいえ、昔に比べると、人通りは少なくなっているの、人が滞留する仕掛けを見つけてほしい。	【頑張ってください】 コロナの影響で関係人口が減少し、積極的な施策を打ちにくくなっていると思いますが、静岡の顔であるこの地域の発展に向けて頑張ってください。
216 ①そう 思う	静岡都心である「おまち」について、潜在的に持っている歴史資源を、まちのカラーとして使用することで、都心エリアの整備が一体感を持って行われるようになることを期待しているから。	①そう 思う	ウォーカブルな都心部の実現に向けて、 ・車のための空間から歩行者のための空間へシフトしていく。(4→2車線&歩道拡幅) ・園道1号線の平面横断化	
217 ①そう 思う	「歴史」という変わらずに大切にしていこうと、時代に沿って変化していこうとする「おまち」の取組が良いと思いました。「歴史」はもちろん大切ですが、それだけでは継続的な賑わいを生みだせない(1回来ただけで終わってしまう)と思うので、「また来たい」と感じさせるような街の雰囲気や作りが必要だと思います。	①そう 思う	この先、自宅にいながら、自分ひとりでも生活していけるような時代になっていくと思います。その分、人や自然との交流を求めようになる、あるいは健康面から外出することを推進されるようになるのではないかと考えます。人々をまちに暮らすために、そこでしか感じられないこと(美味しい、気持ち落ち着く等)を体験できる取組が効果的ではないかと思いました。	

【市の方針(回答)】																					
①…グランドデザインに盛り込み済					②…グランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの		⑤…その他				
質問1	①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4	①	②	③	④	⑤				
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						いただいたご意見を参考に、歴史のストーリーが感じられる歩行者空間づくりやウォーカブルな都心部の実現に取り組んでまいります。									
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						中心市街地に点在する空き店舗や低未利用地を活用して、時代に合わせた新たな活用方法の検討や、まちなかでの居心地の良い空間づくりなどに取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。									
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。						観光客だけでなく、駿府城公園やお堀などでの健康づくりやリフレッシュなど、市民の生活の一部として、歴史資源が息づいている将来像を目指しています。						いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。									
このグランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思いか、みなさまのアイデアがあればお書きください。						20年後静岡がもっと繁栄するように、流行り物を取り入れるなどをして集客をすべきだと考えます。日本の強みであるアニメやキャラクターと言ったものに対して少し疎いと感じます。(プラモデルの街なのだからガンダム立像を再度建てるなど)						文化資源を活かし、美食のまち、ホビーのまち、芸術のまちなどとして、コアなファンを盛り起こすこと、来訪してもらうことが重要と考えています。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。									
その他(自由記載) 【ご意見のタイトル】						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						時代に沿った先端技術の活用により、多様なライフスタイルの実現を図ります。また、いただいたアイデアの一部をグランドデザインに反映させていただきます。									
「歴史」と聞くと固い印象を受けるが、楽しい「おまち」と結びつけることで、身近に感じる人も多くなりそう。せっかく街の近くに駿府城があるので、連携して考えるのは良い取組だと思う。						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。									
長年清水区に住んでいるため、おまちに対して『ちょっとオシャレをして出かける憧れの場所』という感覚にとっても共感しています(実際にそう思い、「おまち」で働いていたこともあり)。また、歴史の温かみも魅力的であると考えています。それらを併せ持った、都心部とはまた違う静岡市ならではの魅力がさらに発揮されていってほしいです。						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。									
都心で歴史が強いと、みんなが集まる「おまち」が新しい感じかせず発展していく、新しい感じかせず発展していく、おまちは常に新しさがあつた方がいい。						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						新しいまちの使い方につながるMaaSの推進とともに、ウォーカブルな都心部の実現に取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。									
基本的には共感します。例えばですが、「歴史を身近に誇りとして感じ、ワクワク期待がかかる「おまち」という言い回しでは、如何でしょうか？」						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						「おまち」ファン自身がコーディネートとなって魅力を発信することで、新しいファンを呼び込むなど、情報発信体制の構築に取り組んでまいります。									
「おまち」の魅力を発見、構築して、来たくなるまちにしてほしいから。						静岡都心がワクワクできる「おまち」となるようにまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						歴史資源の集積や医療、商店街などの都市機能集積を生かした来街機会の提供、五感で楽しめる機会の提供など、高齢者や観光客にも魅力的なまちづくりに取り組んでまいります。									
歴史的資源とまちづくりを融合させて、発展させるビジョンをもつことは良いことだと思うから						静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						いただいたご意見や検討会での意見・アイデアを参考に、AR・VRなどのデジタル技術を活用したまちなかでの歴史体験の提供、令和5年大河ドラマ「どうする家康」との連携など、歴史を楽しむ機会を創出に取り組んでまいります。									
静岡都心である「おまち」について、潜在的に持っている歴史資源を、まちのカラーとして使用することで、都心エリアの整備が一体感を持って行われるようになることを期待しているから。						静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						ウォーカブルな都心部の実現に向けて、いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。									
「歴史」という変わらずに大切にしていこうと、時代に沿って変化していこうとする「おまち」の取組が良いと思いました。「歴史」はもちろん大切ですが、それだけでは継続的な賑わいを生みだせない(1回来ただけで終わってしまう)と思うので、「また来たい」と感じさせるような街の雰囲気や作りが必要だと思います。						20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						方針3の「心地よく暮らしやすい」では、静岡の特性を活かして、住みやすく、働きやすい、居心地のいいまちを目指して取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。									

「葵歴史のまちづくりランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

【いただいたご意見】				
質問1	質問2	質問3	質問4	
218 ②やや 思う	静岡おまちに歴史を感じられるようになったらいいと思います。ですが、中心市街地は時代とともに進化していかねばいけない場所でもある為、歴史との共存をどのようにしていくのかなと思います。	③どちら とも言 ない	「おまち」のファンになるというニュアンスがよくわかりません。	道が狭いと思うので、道路を広くしてもらえたらいいと思います。そうすると立退きだったり現実的には難しいことが多いとは思いますが、ビルを建て替えるにしても、外から見ても広く見える空間で、圧迫感を感じないような空間がおまちにできればいいと思います。もっと開けていて、緑が多いとウレシイです。
219 ①そう 思う	静岡都心は、静岡市が誇る歴史文化の宝庫であるから、その資源を最大限活かした「おまち」とすべきである。	①そう 思う	歴史文化施設の開館もあり大変期待している。それぞれの視点からも意図を感じるものであり、共感できる。一方で、「まちは劇場」の視点が無い理由がわからない。	「おまち」に行くのが楽しくなるような「まちは劇場」の推進。
220 ①そう 思う	過去を更地にして都市を築くことはできない。先人に最大限の経緯を払いながら、加えてこれからの100年に責任を持って考え抜き、あなた自身がワクワクする街にしたい、とデザインしていくことには全面的に同意する。	③どちら とも言 ない	「静岡の歴史文化の核はなにで、それをどう見せたくて、最終的にどんな満足感をお客さんに与えたいのか」見えにくい。商業や暮らしなどのプラスイメージを総花的に並べているように見える。街をきれいに整備したら商業や暮らしに影響があるのは当然で、マイナスを生んではいけないが、歴史文化自体が効果最大化するにはどうしたいか→そのあとで各ジャンルとのすり合わせをして、エッジは残しながらひとりがりにならない政策を形成すべき。歴史文化と「おまちなファンになる」の重なりは理解できる。しかし歴史文化と「心地よく暮らしやすい」の重なりは非常に小さいと見込まれる。歴史を身近に感じる整備や、それによる観光客増加は、ただ住むという機能にプラスをもたらす部分は限定的で、かえってトイレが汚い、ゴミが多い、道路や駐車場が混んでいるなどオーバーツーリズム問題からドーナツ化を加速する可能性もあるため、丁寧に重なりによるメリットを広げる政策を検討して欲しい。投資することがなんでも100%住みやすさに反映されるわけではない、あなた自身が住みたいと思ひ、誇りを持って友人に紹介できる内容でなければ意味が無い。静岡らしさの可視化について、既にある公共施設はうまく使いつつ、限りある予算を配分してこれからの時代に対応する再整備が求められる。柔軟性のない個別施設の再整備では限りある予算に対し投資効果が低いと感じるため、歴史文化の可視化についてはVRなどを最大限活用し、天守台の携帯カメラ画像への重ね合わせ、歴史を題材にしたアニメやゲームにも迅速に対応しこれらもカメラ画像への重ね合わせに対応させるなどの単純なものではないので、負債や維持リスクのあるハード整備は最小限にし、流通しているソフト技術で魅力発信してほしい。専用VR機器を特注で機内に作り、デジタル機器のあつという間の老朽化で10年で撤去のようなことをしていても魅力は伝わりにくい。中心市街地において歴史ファンを呼ぶというのは、小布施や川越や飛騨高山のような魅せ方とは異なり、どちらかと言えば皇居・江戸城のような、最小限の街並みで最大限のリターンをお客さんに持って帰ってもらう魅せ方になり、なんとなく一度投資・整備してあとは自動で集客がある・終わり、にはできない。ガイドツアーや東海道と結んだ継続的な魅力発信が必要で、それらがやりやすい街の構造が必要で、どうソフトを乗せるからというハード整備が必要という逆算を移した方がよい。それと並行して、痛跡や丸手など宿場は街並みで見せていきたいように感じる。これらがつながっていないと歴史のランドデザインになり切れない。商業活性化や街中に緑を、のよう聞かえのよい単語をならべても、「歴史文化」の強い核にならない。現状では、【中心市街地まちづくりランドデザイン】、の「うち一項目としての歴史文化」（および商業・アート・暮らしやすさなど多数項目より抜粋）になっているように見える。ひとこと言っておまちなファンを自慢したいのか。それは他市や世界とどう差別化されるべきなのか。それは【歴史とともに暮らしやすい】に濃縮されているのか。今回は読み解けなかった。	
221 ①そう 思う		①そう 思う	歴史を感じられる歩行者空間の創出（まちの賑わい創出のため）	
222 ①そう 思う	人口減少や高齢化社会に対応した都市に転換する必要があると思いますので、このようなランドデザインは必要と感じます。	②やや 思う	歴史と新たな街づくりの両輪の視点は良いと思います。地域の商店街や住民のまちづくりへの活動の視点が入っても良いかと思ひます。	・青葉シンボルロードの芝生化 ・土地利用の見直し（民間が参入しやすい都市）
223 ①そう 思う	「おまち」という言葉が親しみがあり、静岡らしくて良いと思います。	①そう 思う	9つの視点を継続的に進めていくことで、何度も訪れたいくなる「おまち」になると思ひます。	
224 ②やや 思う		②やや 思う	4〜9はとも思う思うが、歴史部門に関してはあまり関心がない	「おまち」という駒つた特権意識が保守的な風土を生み、藤枝や島田にまちづくりで後れをとっている（実際は分らないが、テレビ・新聞的にはそう見える）一因だと思う。県庁所在地で新幹線の停車駅なので20年後も30年後も近隣市町に賑わいで負けることは無いと思うが、先進都市として引っ張っていくまちになるのかは疑問。

【市の方針（回答）】		①…ランドデザインに盛り込み済					②…ランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1	①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4	①	②	③	④	⑤									
質問1 静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らしやすい』とすることについて、共感できますか。																										
質問2 目指す姿を実現するための方針『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、共感できますか。																										
質問3 このランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的かと思うか、みなさまのアイデアがあればお書きください。																										
質問4 その他（自由記載） 【ご意見のタイトル】																										
20年後の姿『歴史とともに暮らしやすい』を感じ、ワクワクする「おまち』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○					「おまち」ファンづくりに向けて、まちの魅力を楽しむ機会を創出するとともに、「おまち」ファンを中心として、人が人を呼び掛け合い取り組んでまいります。			○			いただいたご意見を参考に、水や緑を感じる空間の創出など、来訪者を惹きつけ、やすらぎが感じられるおもてなし空間づくりに取り組んでまいります。														
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○					方針2の「おまち」のファンになるの中に、「まちは劇場」の取組を含んでいます。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○					いただいたご意見を参考に、アート&エンターテインメントの発信など、まちの魅力を楽しむ機会を創出します。	○													
20年後の姿『歴史とともに暮らしやすい』を感じ、ワクワクする「おまち』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○					いただいたご意見や検討会での意見・アイデアを参考に、AR・VRなどのデジタル技術を活用したまちなかでの歴史体験の提供や歴史インテグレーションの育成、駿府城（公園）のシンボル空間としての利活用など、様々な取組を組み合わせ、歴史を身近に感じるまちづくりの実現に取り組んでまいります。				○																
20年後の姿『歴史とともに暮らしやすい』を感じ、ワクワクする「おまち』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。																										
20年後の姿『歴史とともに暮らしやすい』を感じ、ワクワクする「おまち』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○					まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らしやすいと感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○					いただいたご意見を参考にまちなかでの居心地の良い空間づくりに取り組んでまいります。														
20年後の姿『歴史とともに暮らしやすい』を感じ、ワクワクする「おまち』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○					まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らしやすいと感じ、ワクワクするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○																			
						方針1の「歴史を身近に感じる」では、数多く残されている歴史資源を活用し、価値を認識してもらえ取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。				○		いただいたご意見を参考に、まちなかでの居心地の良い空間づくりやヒーローのまちなどとして、コアなファンの掘り起こしに取り組んでまいります。	○													

「葵歴史のまちづくりグランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

【いただいたご意見】				
質問1		質問2	質問3	質問4
225	②やや そう 思う		だれが誇りを感じ、おまちにワクワクする姿を選ぶかによってその取組の内容が変わります。したがって、そのターゲットを定め、その対象に対する聴きとり、パイロット事業（トライアンドエラー）を繰り返し、それを許容する体制の中で、見出ししていけば良いと思います。	
226	①そう 思う	自分が子供のころは、中心市街地へ行くことは、楽しみのひとつだったので、今の子ども達もそう感じたらよいかと。	駿府というまちの成り立ちを意識し、更新を図っていたらと思います。	
227	①そう 思う			
228	①そう 思う	歴史文化の拠点施設である歴史博物館が完成し、駿府城公園周辺が歴史資源を活かしたまちづくりが進むとともに、その周辺の商店街が活性化することが期待できるため。	来訪者を含め、まちづくりに取り込んでいこうとする姿勢が見えるため	
229	①そう 思う	日々の生活の中で歴史を感じられるようにしないと、人々の意識の中から忘れ去られてしまうと思うので。	全体的には共感できますが、方針1～3の関連が分かりにくいのではないかと感じる。（2→3のところ）	
230	①そう 思う	商業施設などがおまちに集まっています。小さな頃、おまちに行くのがワクワクした気持ちになりました。その頃はまだ理解できていませんでしたが、おまちには、駿府城公園など歴史を感じることが出来る場所が今も残っています。今と昔が共存する新しいおまちは、もっともっとワクワクする場所になると感じます。	魅力のあるおまちになるとともに、暮らしやすい街であることは、大事なことだと思います。また、どの世代にとっても、そう感じられるおまちであることが大切だと思います。	おまちのエリアは、徒歩で回るには、少し大変です。簡単に移動できるよう交通網が整備されていると嬉しいです。 エリアごとに、特色を出すことで、いろんな楽しみ方ができ、1日おまちで楽しめる、そんなおまちになると良いです。
231	①そう 思う	歴史文化を都心の魅力として発信してゆくことが重要だと考えるので。	必要と思われる項目を取り上げているので。	【JR静岡駅北口アクセスの抜本的改善】 ①ペDESTリアンデッキ設置により、東海道線、新幹線改札口から同一平面上で紺屋町、御幸町、伝馬町方面へ移動出来るようにする。 ②デッキ下の空間を利用してバスターミナルを拡張し、バス利用者の利便性向上を図る。 ③デッキ上にイベント広場やミニパークを設置して憩いの場を提供する。
232	①そう 思う	「政令市」静岡市の中心市街地として、時代が変わろうと静岡市に暮らす人、訪れる人を魅了する場所であるべき。	方針3で示されている、既存ストック（建築物等）の最適な更新を検討することは、非常に重要であると考え、戦後復興などの再開発で整備された建築物の更新など。	【歴史という資源について】 歴史資源がこのエリアの特徴であり貴重な資源であることは間違いないが、すべてそこに引っ張られることなく、多様な価値観を持った人々のニーズにあう都市づくりを進めてほしい。 居心地の良い空間やワクワクする場所が必ずしも「歴史」である必要はなく、時代のトレンドにあったまちづくりも必要であると思う。
233	①そう 思う	Eコマースやリモートワーク等の影響により、まちに練り出す動機として買い物や仕事が弱くなっていくのだからすれば、「楽しむために出かける」は理由は無いので、ワクワクする「おまち」とすることに共感できます。楽しい仕掛けが多くあれば、嬉しいと思います。	自身は歴史に興味がないのですが、歴史が好きなお客の心をつかめるような施設があったり、公園におしゃれなカフェがあったり、再開発をして安全で綺麗になったまちなどに憩いの芝生スペースがあったりなどは、「おまち」に出かけたいと思えます。楽しい仕掛けが多くあれば、嬉しいと思います。	歴史文化施設があっても、歴史が好きなお客や課外授業等でしか使われないとすれば、たいして「おまち」に人が集まらないと思うので、たとえば施設内に、子どもを元気づけたい遊ばせられる忍び道具があるスペースを作れば、子どもとその親は日常的に集まり、また幼少期から歴史に親しみつきかけとなり、大人になってからも歴史を動機として「おまち」を訪れるようになるのではないかと感じます。私には小さな子がいるので、島田のゆめ・みらいパークや、焼津のターゲットのような、子どものためのワクワクする施設が静岡市の「おまち」にも出来たら嬉しいです。
234	②やや そう 思う		葵船やホリノテラス、駿府城公園、ジョギングルート等の魅力を磨くために、せめてお堀の底が見えるくらいには定期的に泥を取り除いた方が良いと思います。	
235	②やや そう 思う	歴史を好きな人は少ないと思いますので、より幅広い世代に浸透するようになると良いと思いました。	市民、行政、事業者の視点があって良いと思いました。	歴史を感じる場所で歴史的なイベントをやると、歴史に関心のある人にしか響かないため、歴史のある場所ではあえて、何も関連性のない通常のイベントを実施する方が、人が集まるのと思いました。逆に、現代的な「おまち」で歴史ロマンを感じるイベントやブース、商品等を展開することで、市内全体で歴史をPRしていくことも良いかもしれません。歴史が嫌いな人に歴史を好きになってもらうのは難しいですが、歴史を知ってもらうことはできると思うので、何かのついでという形でも、知る機会が増える良いと思いました。
236	①そう 思う			
237	③どちら とも 言え ない	シビックプラザの醸成をするために地域資源を活用することは必要だと思います。ただ、市民のニーズやビジョン、想いとマッチしているかどうかは不透明であったためどちらとも言えません。危機感を共有できないビジョンだと設定しても形だけのものになってしまうため、職員が目指す姿をそらんじられることはもちろん、市民の意識改革が必要になると思います。	静岡空港から降り立った飛行機からの海外の団体客は特奈川なり東京なりにジョギングに行ってしまう。そもそも静岡を認知してもらえていないのが現状です。（あるいは魅力を感じてもらえていない）。その中で、静岡の現状だけを整理した情報をもとに作戦を計画しても、とん挫すると思います。ライバルとなる相手はだれか、静岡市が片付けるべきジョブは何か、誰がそれを雇用してくれるのか、というところの整理が必要かと思えます。また、ユーザーの体験も重要です。とにかくユーザーに一度静岡市を体感してもらい、フィードバックをもらい改善するという流れを形成するための土台作りとしては本計画に意義があると思います。何も無いところには来ないからです。客観的に見て今川氏や登呂遺跡にはさほど魅力はありません。徳川氏を主軸に据えた計画ならチャンスがあるかもしれません。あるいは名家である知られざる今川氏のあらたな魅力を展開することが必要かもしれません。	各歴史資源は歩くには遠く、グリーンズローモビリティの早期実装が望ましいように思います。個人的にはクルマのいない都市が実現できれば来訪者にとって誠に便利だと思います。歴史文化については職員・関係業者の教育を徹底的に行い、徳川氏、今川氏の業績についてそらんじられるようにしなければあまり意味がないと思えます。来てもらっても案内できないのでは話にならないからです。 【計画について】 本プランでは静岡市の歴史と現状をまとめてありますが、他市でも当然同じくらいの歴史と文化があります。自都市の分析だけでは物足りないと考えます。ほかの都市と比べてどれくらいすごいかかわからなければシビックプラザも育たないと思います。

【市の方針（回答）】		①…グランドデザインに盛り込み済					②…グランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1		①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4	①	②	③	④	⑤								
質問1	静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。																									
質問2	目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。																									
質問3	このグランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思うか、みなさまのアイデアがあればお書きください。																									
質問4	その他（自由記載） 【ご意見のタイトル】																									
225													いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													
226							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。このグランドデザインにこれからの時代を担う子ども世代も含んでいるということを変更して追加させていただきます。						いただいたご意見を参考に、持続可能なまちの形成に向けた都市機能の更新に取り組んでまいります。													
227																										
228							静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。																			
229							静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。																			
230							静岡都心がワクワクできる「おまち」となるようにまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						いただいたご意見を参考に、新しいまちの使い方につながるMaaSの推進などに取り組んでまいります。													
231							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						美食のまち、ホビーのまち、芸術のまちなどとして、コアなファンを振り起こし、来訪してもらうことが重要となると考えています。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													
232							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						このグランドデザインでは、「歴史文化」と「都心再生」の2つをテーマにしており、その両輪でまちづくりを進めて参ります。													
233							静岡都心がワクワクできる「おまち」となるようにまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						いただいたご意見を参考に、将来を担う小中学生などが、楽しく歴史を学ぶことのできる機会の提供に取り組んでまいります。また、いただいたアイデアの一部をグランドデザインに反映させていただきます。													
234													駿府城公園などの歴史資源の積極的な活用に向けて取り組んでまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。													
235							20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。						いただいたご意見を参考に、静岡の歴史をテーマにしたイベントの開催や日常的に歴史を感じる仕掛けづくりなどに取り組んでまいります。													
236																										
237							いただいたご意見を参考にさせていただきます。						平成28年に5大構想「歴史文化の拠点づくり」を打ち出して以降、駿府城公園を中心としたエリアでは、駿府の運航、駿府ホリノテラスでの空間活用に加え、令和5年に開館予定の静岡市歴史博物館の建設など、歴史資源を活かした取組が進めるとともに、市民への適切な周知を心がけてまいります。													

「葵歴史のまちづくりランドデザイン」パブリックコメント意見一覧

【いただいたご意見】					
質問1	質問2	質問3	質問4		
238	②ややそう思う	静岡市には歴史資源が多くあるので、その魅力をしっかりと伝えていくことはよいことだと思う。	②ややそう思う	デジタル等を活用し、若い世代に関心を持ってもらえるような取り組みが必要だと感じる。	【静岡市の今後について】 静岡市は人口の減少が著しいので、対策が必要であると感じる。2040年時に目標についてどのように評価するのははっきり示したほうがよいと思う。
239	①そう思う	静岡市は、天下統一を果たした家康公が住んだ街として歴史的に大変貴重な場所であると考えます。また、日本が誇る「富士山」とのコラボレーションは、県外人、外国人からすれば、なんだかワクワクする気持ちにさせてくれます。	①そう思う	歴史資源をキーポイントとして、現代技術と融合させていく考えに賛同します。歴史資源を最大限有効活用し、それが観光資源につなげられれば、より一層街の振興が期待できる。	【天守台からの富士山】 ・実現性は低いと思いますが、天守台を建設できれば、そこから見える富士山は何者にも代え難い観光資源の一つとなると思います。
240	①そう思う		①そう思う		
241	①そう思う	静岡都心の特徴を生かした「目指す姿」になっていると思います。	①そう思う	目指す姿に基づいて体系的な整理がされていると感じました。	
242	①そう思う	「(まちの)個性=歴史」と「(静岡の)強み=ワクワク(イベント、買い物、芸術、ホビー等)」の2つの要素が入っていて良いと思う。	①そう思う		
243	②ややそう思う	基本的に共感できますが、あまり歴史歴史せず控えるところは控えて出すほうがいい	①そう思う	京都や鎌倉など古都を感じる事が出来る街並みとする事は正直難しいと思う。少ない歴史資源でどこまでシビックプライドを醸成するかこれが今後の課題ではないでしょうか	ウォーカブルなまちづくり 駅から国道1号 御幸通り、呉服町通は人中心の道路として歴史を身近に感じやすくした方がいい
244	①そう思う	現状において、徳川、今川、お茶処をアピールしている割には和の風情、情緒といったものが圧倒的に不足している。観光客増を図るためにもワクワク感是不可欠だと思います。現状では静岡駅を降りても何の情緒やワクワク感も感じられません。	①そう思う	現状では、そのような要素が全く不足しているから。	現状、徳川、今川を前面に出し、お茶処をアピールしている割には街の景観に城下町や和の風情が圧倒的に不足しているように思います。そこで、JR静岡駅から駿府城公園、歴史文化施設、大河ドラマ館に至るまでの導線(地下街、地上は御幸通り→北街道→水落の交差点辺りまで)に城下町や和の風情を演出する景観づくりを行い観光客や地元の人にも目的地への道すがら情緒を感じてもらい取り組みを是非ともお願いしたいと考えます。まずは、静岡駅を出た瞬間からワクワク感が感じられる仕掛けが必要と感じます。例えば金沢駅の鼓門のようなインパクトのあるおもてなしの心をカタチに表したものが欲しいです。県産の木材を多用して温かみと情緒のある景観を作っていたきたい。北街道のアーケードや交番等も和風テイストに改築すればかなり雰囲気も変わると考えます。あとは道中に江戸期の茶屋を完璧に再現し、静岡茶や安倍川餅、その他甘味、日本酒、蕎麦等を提供するなどしても面白いかと。そして最終目標はランドマーク、観光の目玉としての駿府城再建を希望します。あとは中心市街地だけでなく郊外にも城下町を意識した景観づくりをお願いしたいと思います。歩道橋やガードレールの色、植栽や街路樹、街灯にも気を遣って欲しいです。
245	②ややそう思う	歴史資源は多数あるが、現状で認知度が低いため、歴史を活かしたまちづくりのイメージがしづらい。文化としての大通芸芸や歩行者天国、古くからの商店街などのイメージの方が強く感じる	②ややそう思う	静岡市の武器として、具体的に何を活かしていけばよいのか分からずらい。これからの取組次第だが、強みとなるものの言語化などブランディングを明確にしていく必要があると感じる。(平均的に高い機能がそろっているが、尖った要素がない)	歴史文化拠点を中心とした静岡市の情報発信(商店街なども連携必須)民間との協働によるおもてなしの空間整備(人口減少をする中で選ばれるまちするために、来訪者が溶け込みやすい滞留空間を整備)
246	①そう思う	静岡市は今川氏や徳川氏など日本の歴史上でも特に重要な人物ゆかりの歴史文化があふれる地域だと思うから。特に徳川家康が大御所として静岡にいた期間は日本の首都だと言うこともできるし、江戸時代が終わり明治時代への移行変わるときの中心にいた徳川慶喜が住んでいたことなどもっと世の中に発信できる材料はたくさんあると思う。	①そう思う	歴史のまちづくりに必要な取組みが網羅的に示されているため。	20年間継続的に取り組める共通の目標を静岡市に関わる全ての人々が持つようにすること。特に20年間継続的に取り組める誰もが共有できる目標を設定することが重要だと思う。そういう性質のものであれば最初は小さなコトでも各所に波及させていくことができる。20年という長いスパンで考えるのであれば、目先の成果にとらわれず、塵も積もれば山となるや継続は力なりと言った考えを持って取り組むべきだと思う。おまちエリアを中心とする計画ではあるけれど静岡市で一番観光客が訪れる認知度の高い歴史施設は久能山東照宮だと思うので、そこを絡めたキャンペーンは必要があると思う。集客という観点では富士山を絡めた(富士山に行くのではなく富士山を見る)ツアーは県外の方からも人気と聞いたことがあるので、市街地のスポットと静岡市の歴史に係る人物で富士山が好き(存在するのかわからない)を絡めた取組みもそこそ必要があると思う。大河ドラマで今川家の採用は絶対に地域を挙げて呼びかけて言って欲しい。
247	①そう思う	おまちに特別感を感じるから	①そう思う	静岡のまちなかの特色を的確に表していると思います	・ランドデザインを体現して、新しい時代に馴染んだ「おまち」になっていく欲しいと思います。 ・臨濟寺が遠いと思います。

質問1	静岡都心のおよそ20年後の目指す姿を『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』とすることについて、共感できますか。
質問2	目指す姿を実現するための方針を『方針1 歴史を身近に感じる』『方針2 「おまち」のファンになる』『方針3 心地よく暮らしやすい』とすることについて、また、方針に関わる9つの視点について、共感できますか。
質問3	このランドデザインでは、20年後の目指す姿の実現に向けて、どのような取組が効果的か考えています。どのような取組が効果的だと思うか、みなさまのアイデアがあればお書きください。
質問4	その他(自由記載) 【ご意見のタイトル】

【市の方針(回答)】		①…ランドデザインに盛り込み済					②…ランドデザインに反映する					③…今後の施策等で参考にする					④…反映できないもの					⑤…その他				
質問1		①	②	③	④	⑤	質問2	①	②	③	④	⑤	質問3、4		①	②	③	④	⑤							
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○												いただいたご意見を参考に、ITを活用した情報の共有などに取り組んでまいります。	○											
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○					方針1の「歴史を身近に感じる」では、数多く残されている歴史資源を活用し、価値を認識してもらえ取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○						いただいたご意見を参考に、ホビーのまちとしてのファンの掘り起こし、AR・VRなどのデジタル技術を活用したまちなかで歴史体験の提供などの実現に向けて取り組んでまいります。				○								
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○					まちづくりの方針に基づくそれぞれの取組を進めていく中で、歴史とともに暮らす誇りを感じ、わくわくするまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○																		
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○					いただいたご意見を参考に、歴史資源を活用した交流を推進し、歴史を楽しむ機会の創出に取り組んでまいります。	○																		
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○					いただいたご意見を参考に、ウォーカブルな都心部の実現に取り組んでまいります。			○								○								
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○					いただいたご意見を参考に、歴史が感じられる仕掛けづくりや歴史資源を活用したまちなみ形成などに取り組んでまいります。	○											○							
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○					いただいたご意見を参考に、歴史資源を活用した新しい交流の推進や来訪者を惹きつけ、やすらぎが感じられるおもてなし空間づくりに取り組んでまいります。	○																		
静岡都心に存在している貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○					方針1の「歴史を身近に感じる」では、数多く残されている歴史資源を活用し、価値を認識してもらえ取組を進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。	○						いただいたご意見を参考に、令和5年大河ドラマ「どうする家康」との連携など歴史資源を活用した新しい交流の推進に取り組んでまいります。				○								
20年後の姿『歴史とともに暮らす誇りを感じ、ワクワクする「おまち』』を目指しまちづくりを進めてまいります。いただいたご意見につきましては、今後の検討の参考にさせていただきます。		○					いただいたご意見を参考に、魅力ある「おまち」となるように取り組んでまいります。	○																		